

神戸市立博物館年報

平成 31 年度 / 令和元年度 No.36



目 次

事業概要（平成 31 年度／令和元年度）	2
1. 特別展	
（1）第 134 回特別展 神戸市立博物館名品展—まじわる文化、つなぐ歴史、むすぶ美—	3
（2）第 135 回特別展 建築と社会の年代記—竹中工務店 400 年の歩み—	10
（3）第 136 回特別展 コートールド美術館展 魅惑の印象派	16
2. 館外特別展	
国立故宮博物院南部院區	20
「交融之美—神戸市立博物館精品展」	
3. 常設展示	
（1）神戸の歴史展示	26
（2）地域文化財展示室	32
（3）コレクション展示	33
4. 普及事業	
（1）一般向け事業	35
（2）子供向け・学校連携事業	38
（3）学習支援交流員活動	39
（4）共催・協力事業	41
5. リニューアル	42
6. 刊行物	44
収蔵資料	
1. 指定文化財一覧	45
2. 受贈資料	46
3. 購入資料	46
4. 資料補修	47
5. 資料の利用	
（1）特別利用 館外貸出	48
（2）特別利用 その他	52
（3）画像利用	52
（4）画像提供業務	52
入館者数	
1. 年間入館者数	53
2. 年齢層・階層別	53
3. 特別展	54
予算	55
博物館協議会	55
組織・職員	56

事業概要

平成 31 年度／令和元年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第 36 号を発行いたします。本年度は、リニューアル工事を経て、11 月 2 日に開館し、記念すべき年となりました。

リニューアルにおいては、平成 27 年度に策定した基本計画に基づき、「まちに開かれた博物館」「わかりやすく伝えるための再構築」「博物館機能のさらなる充実」の 3 点を基本方針とし、その実現を図ることができました。

具体的には、当館 1 階を無料スペースとし、「神戸の歴史展示室」「情報コーナー」「体験学習室」「ミュージアムカフェ・ショップ」を設け、2 階「コレクション展示室」では、当館が誇る貴重な資料を、順次入れ替えながら常設展示できるよう、ゾーニングから展示内容まで、全面的に刷新しました。

展示活動においては、工事休館中の取り組みとして、台湾で「神戸市立博物館精品展」を開催できたことは、当館の海外での認知度向上につながるるとともに、当館学芸員の経験という意味でも貴重な機会となりました。

リニューアルのための工事期間を経ての特別展としては、「リニューアル記念名品展」「建築と社会の年代記」を開催しました。一方、新型コロナウイルス感染症の影響で、「コートールド美術館展」が、作品展示を完了しながら中止を余儀なくされたことは、非常に残念なことでした。

普及事業では、一般向け事業として「ミュージアム講座」、「学芸員と神戸を巡る」、「大人のための」を、子供向け事業として「ジュニアミュージアム講座」、「こうべ歴史たんけん隊」等を開催しました。

平成 31 年度／令和元年度の開館日数は 102 日で、うち特別展は 88 日でした。

総入館者数は 77,772 人、特別展観覧者数 46,333 人、コレクション展示観覧者数 4,969 人でした。

学校授業への職員派遣は 147 校、334 時間、10,294 人に及びました。館外貸出は 7 ヶ所 181 件 212 点、特別利用（館外貸出以外）は 29 件 198 点、画像利用は 148 件 1,148 点、画像提供業務委託は 351 件 563 点でした。

この年報により、平成 31 年度／令和元年度の当館の事業概要をご理解いただければ、幸いに存じます。

1. 特別展

(1) 第134回特別展

リニューアル記念 神戸市立博物館 —まじわる文化、つなぐ歴史、むすぶ美—

・内容

リニューアルオープンを記念する本展では、全館を使用して考古・歴史、古地図、美術のコレクションから厳選した名品151件を展覧し、当館の基本テーマ「国際文化交流—東西文化の接触と変容」をあらためて紹介した。分野ごとに代表的な所蔵品を紹介するとともに、「まじわる（資料の収集）」「つなぐ（資料の保管（保存）」「むすぶ（資料の普及）」という視点で、リニューアル前後の当館の活動の発信も行った。また、2階回廊では、開館記念展「海のシルクロード」をはじめとした、過去の特別展ポスターを展示した。当館のあゆみを振り返るとともに、リニューアルを経た新たな当館を体感する展覧会となった。

- ・会期：令和元年（2019）11月2日（土）～12月22日（日） 44日間
- ・会場：特別展示室1、南蛮美術館室、特別展示室2、回廊、コレクション展示室、神戸の歴史展示室
- ・主催：神戸市立博物館、神戸新聞社
- ・後援：NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE
- ・協賛：公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部、一般財団法人みなと銀行文化振興財団
- ・入場料：当日・一般1,000円
- ・入場者数：24,165人
- ・出品件数：151件 ※出品目録は[当館ホームページ](#)に掲載
- ・関連事業：p.43-44に掲載



B 2 ポスター



B3 ポスター



こどものための鑑賞ガイド

リニューアル記念

神戸市立 博物館

まじわる文化、つなぐ歴史、むすぶ美

名品展

2019 **11.2** [土] - **12.22** [日]

休館日 ● 月曜日(11月4日[祝休日閉館]、11月5日[火]) ※金曜日に臨時休館もありません。
 前期=11月2日(土)~11月24日(日) 後期=11月26日(火)~12月22日(日)
 開館時間 ● 10:00~17:00 ※土曜日は15:00まで閉館 ※入館は開館の30分前まで
 主催 ● 神戸市立博物館、神戸新聞社
 後援 ● NHK、神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE
 協賛 ● 公益財団法人、日本教育公財財団、済生会兵庫支部、一般財団法人、みなと銀行文化振興財団

神戸市立博物館

〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地
 TEL 078-391-0035
 FAX 078-392-7054

神戸市立博物館 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 神戸新聞社 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 NHK 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 サンテレビジョン 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 神戸放送局 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 日本教育公財財団 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 済生会兵庫支部 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 一般財団法人 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054
 みなと銀行文化振興財団 〒650-0054 神戸市中央区東川崎町2番地 TEL 078-391-0035 FAX 078-392-7054

ちらし 表



重要文化財 野野内勝重「南蛮屏風」(左隻) 16世紀末期～17世紀初期 【前期】

11月2日、名品の新たな旅立ち

コレクション

神戸市立博物館は展示・設備面のリニューアル工事を経て、このたび約2年ぶりに再開館します。本展では、考古・歴史、古地図、美術のコレクションから厳選した名品151件を通して、当館の基本テーマ「国際文化交流—東西文化の接触と変容」を改めてご紹介します。コレクションとの再会と、当館の新たな船出に、どうぞご期待ください。



鶴の「牡丹枝帯鳥図」 明和6年(1769) 【前期】



重要美術品「磁花寶貴八様鏡」(安福閣境内) 経塚出土遺物 永久5年(1117) 【通期】



C.B.バーナー「F」(居留地西側の境界)(観川邸) 明治11年(1876) 【通期】



「唐磁」草花文淡青色八角ガラス四段蓋 正徳4年(1714)前遺 【通期】



招民基構「大英地球儀」 安政2年(1855) 【通期】



「更紗縫合下着」 明治～大正時代の仕立て (更紗)118～19世紀 【前期】



「天保山舟船図」(部分) 嘉永7年(1854)頃 【通期】



入館料
 一般 1,000円(前売・団体800円) ※団体は20名以上/満16歳以上で神戸市在住の方は当館券売窓口にて証明書の提示で当日一般料金が半額/満16歳以下の方は無料(※半額料金の提示で無料。営業時間は9月2日(月)から11月1日(日)まで実施。営業時間延長期間中チケットは券面コード49-8581、ローソンチケット(Lコード548499)、セブンイレブン、イープラス、ほのまぜプレイガイドやコンビニエンスストアなど(チケット購入時に手数料がかかる場合があります) ※本展観覧券で2階コレクション展示室もご覧いただけます。

◎記念講演会
 日時=11月2日(土)歴史/11月9日(土)美術
 [工芸]/11月16日(土)古地図/12月7日(土)考古/12月21日(土)美術[絵画] いずれも14時～15時30分
 会場=地階講堂(各日定員160名)
 ※聴講無料(本展観覧券が必要。当日13時から講堂前で整理券を配布)

◎イブニング・レクチャー
 (学芸員によるみどころ解説)
 日時=会期中の毎週土曜日 17時～17時30分
 会場=地階講堂(各日定員160名。当日先着順)
 ※聴講無料(本展観覧券が必要)

◎リニューアル記念スライドショー
 日時=11月3日(日・祝) 14時～15時30分
 会場=地階講堂(定員160名。当日先着順)
 ※聴講無料(当日13時から講堂前で整理券を配布)

◎子供向けイベント
 [ジュニアミュージアム講座]
 ①11月17日(日) ミニチュア調理学を作ろう
 ②12月1日(日) 浮世絵摺り紙に挑戦!
 ③12月15日(日) コーヒー染めて作るアンティーク古地図
 いずれも10時30分～12時30分
 会場=地階考古学習室
 対象=小学4年生から中学生
 定員=①16名、②③各20名(応募者多数の場合は抽選)
 参加費=500円(付き添いの方は、団体料金割引で特別料金を軽減させていただきます)
 ※未就学児と保護者のための鑑賞会
 休館日に、未就学児1名につき保護者2名まで無料で特別鑑賞を鑑賞いただけます。
 日時=11月18日(月) 10時～12時
 対象=未就学児とその保護者
 定員=250組

1親子鑑賞会【事前申込不要】
 日時=11月24日(日)
 午の部:10時30分～12時30分
 午後の部:14時～16時
 会場=地階講堂(各日定員50組。当日先着順)
 参加費=無料(本展観覧券が必要)
▶子供向けイベント申込方法
 往復乗車に希望イベント名と番号(①②③)、参加希望者の名前、年齢、電話番号、返信用の宛名を記入し、「神戸市立博物館 子供プログラム」まで送付ください。
 1枚の賞券で複数のイベントに申し込むことはできません。
 申込締切①11月1日(金)
 ②11月15日(金)
 ③11月29日(金)
 ④11月1日(金)
 印刷あり



●「三ノ宮」駅、阪急「神戸三宮」駅、神戸市営地下鉄(西神・山手線)、ポートライナー「三宮」駅から西へ徒歩約10分 ●海、阪神「元町」駅から南東へ徒歩約10分 ●神戸市営地下鉄(海芝線)「山崎」駅から南東へ徒歩約10分 ●阪神「新神戸」駅から神戸市営地下鉄(西神・山手線)に乗換、「三宮」駅下車 ●神戸市営地下鉄(ポートライナー)で「三宮」駅下車 ※本博物館は駐車場がございません。お近くの有料駐車場をご利用ください。

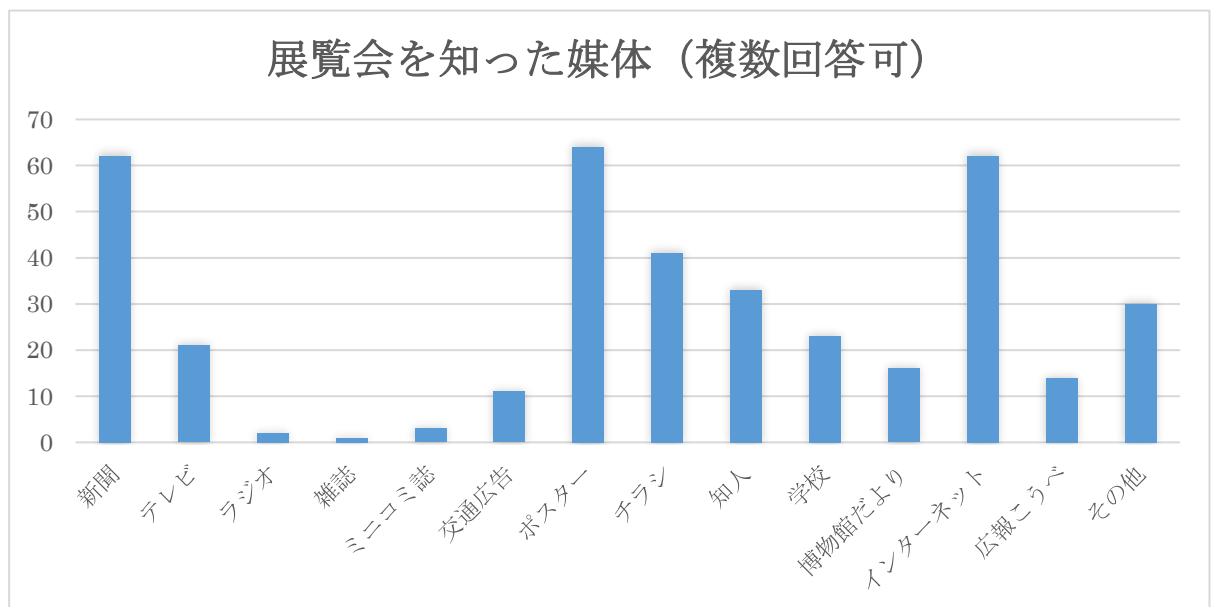
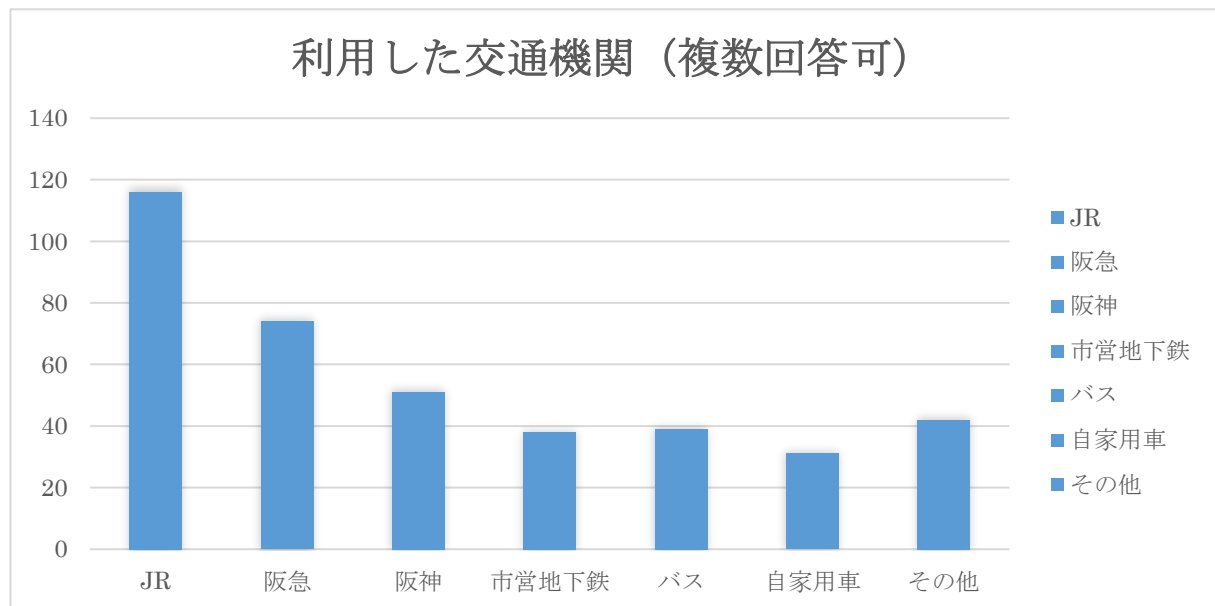
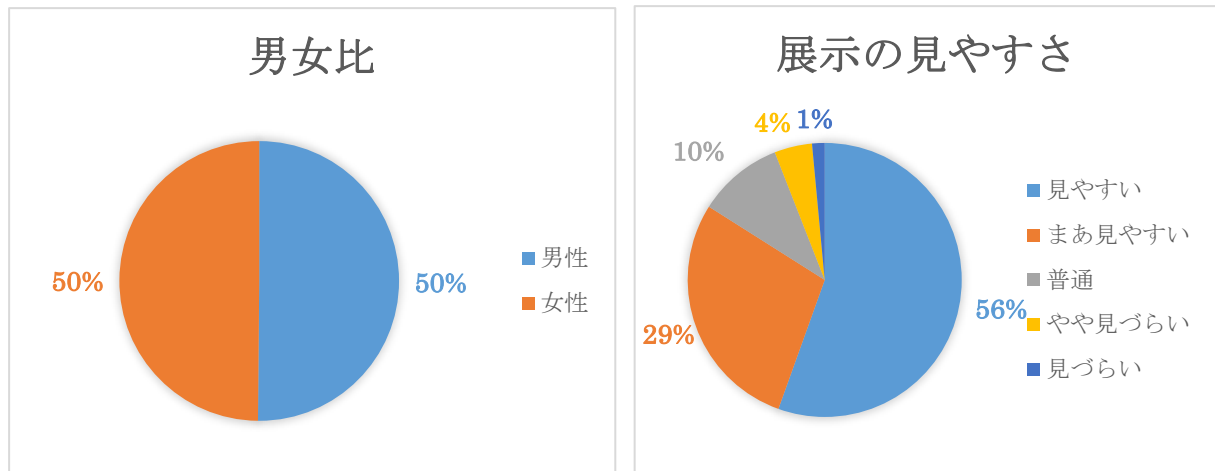
神戸市立博物館
 〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
 Tel. 078-391-0035 Fax. 078-392-7054
<http://www.city.kobe.lg.jp/museum/>

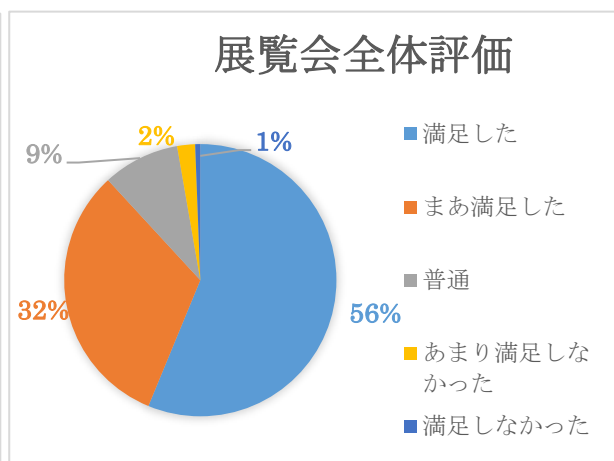
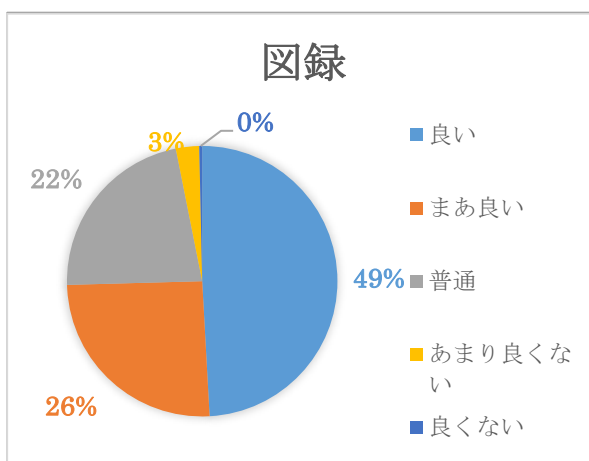
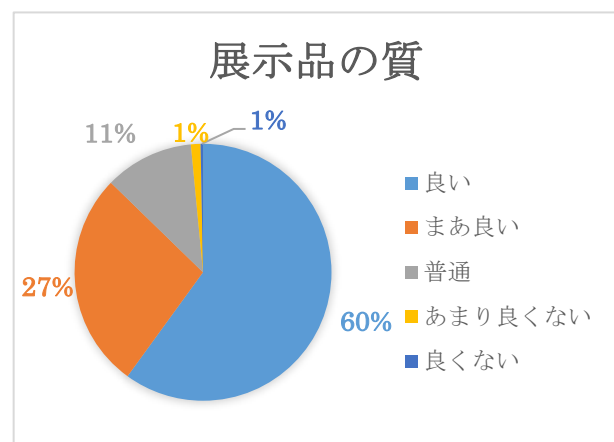
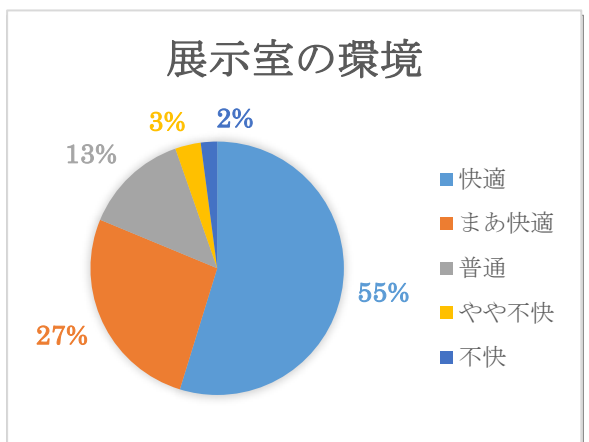
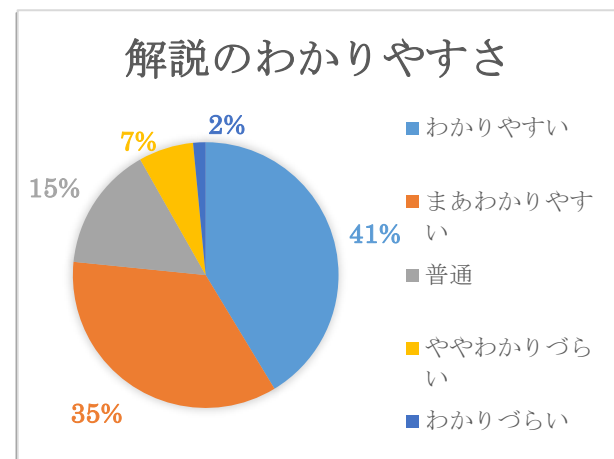
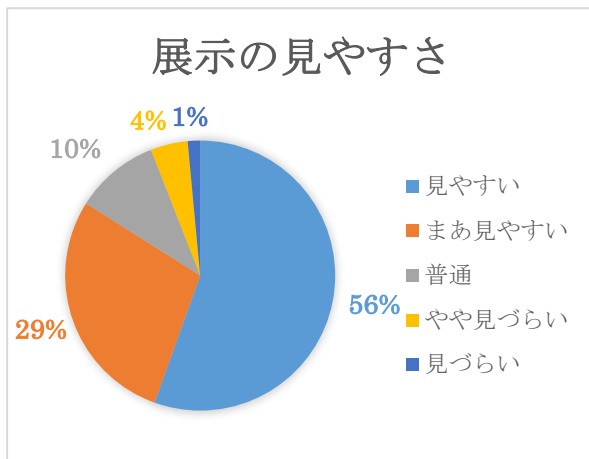
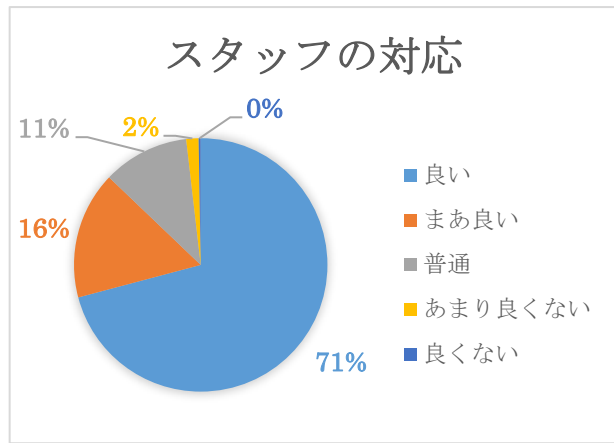
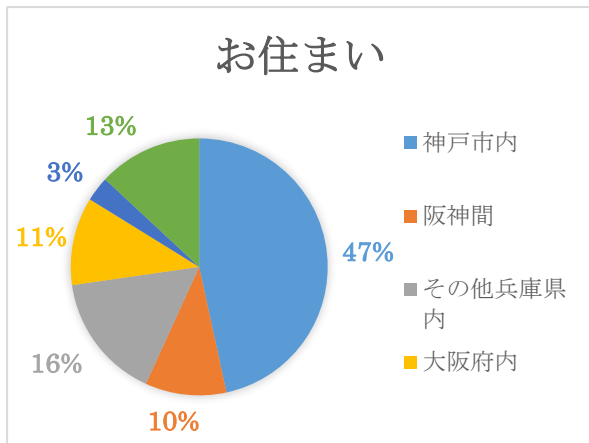
上・6 鶴の「牡丹枝帯鳥図」(部分) 江戸時代、18世紀中期 【前期】 ●粟田国芳「近江の舟船」(部分) 江戸時代、1830年代 【前期】
 電燈(江渡)「真田屋主人図」(部分) 江戸時代、18世紀中期 【前期】

ちらし 裏

アンケートの結果（回答者：2,880人）

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入





建築と社会の年代記

—竹中工務店 400 年の歩み—

・ 内容

明治 32 年 (1899)、工匠の竹中藤右衛門が、神戸の地に竹中工務店を創立した。竹中家と建築の関わりは、今から 400 年以上前、織田信長の普請奉行を務めた竹中藤兵衛正高にまで遡ることができるという。以来、竹中家、そして竹中工務店は、現在に至るまで多くの建築を施工して、人々の暮らしと文化を支えてきた。

本展では、竹中工務店と、その前身である工匠時代の竹中家が手がけた多様な建築を、建築と人間との関わり方という視点で 8 つの「かたち」(Ⅰはじまりのかたち、Ⅱ出会いのかたち、Ⅲはたらくかたち、Ⅳ夢を追うかたち、Ⅴ感性を育むかたち、Ⅵ暮らしのかたち、Ⅶ時を紡ぐかたち、Ⅷみんなのかたち) に分類して紹介した。豊富な建築関係資料と、歴史資料、美術資料を組み合わせ、建築の特徴と、人々と社会による受容のあり方を検証し、時を超えて受け継がれてきた建築の多様な魅力を感じる構成とした。

- ・ 会期：令和 2 年 1 月 11 日 (土) ～3 月 1 日 (日) 44 日間
- ・ 会場：特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2
- ・ 主催：神戸市立博物館、神戸新聞社、朝日新聞社
- ・ 後援：サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE
- ・ 特別協力：株式会社竹中工務店
- ・ 協力：世田谷美術館
- ・ 入場料：当日・一般 1,000 円
- ・ 入場者数：22,941 人
- ・ 出品件数：約 1,000 件
- ・ 関連事業：p.44 に掲載



建築と

社会の

年代記

竹中工務店400年の歩み

2020 / 11 / 3 (土) - 11 / 1 (日)

【開館時間】開館時間：午前10時～午後5時（土曜日は午後9時まで）
 入館は開館の30分前まで
 【休館日】毎週月曜日（ただし1月13日（月・祝）、2月24日（月・振替）は開館）、1月14日（火）、2月25日（火）
 【金庫（現金先）】神戸市立博物館 〒650-0034神戸市中央区京町24番地
 TEL. (078) 391-0035 FAX. (078) 392-7054
 【主催】神戸市立博物館、神戸新聞社、朝日新聞社
 【協賛】サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE
 【特別協力】株式会社 竹中工務店、公益財団法人 竹中育英会、公益財団法人 竹中大工道具館、
 公益財団法人 ギャラリーエークワッド
 【協力】世田谷美術館

【入場料】当日券 一般1,000円（前売・団体800円）、大学生500円（前売・団体400円）
 高校生以下無料（ ）内は20名以上の団体
 ※前売券は2019年11月15日（金）から2020年1月10日（金）まで販売。
 神戸市在住で、満65歳以上の方は、当館展示室にて証明書類をご提示いただくと500円となります。
 障がいのある方は、障がい者手帳などをご提示で無料。その他の減免、割引は別途HPをご覧ください。
 【お買取り後場所】
 チケットぴあ（コード：992-484）、ローソンチケット（コード：54022）
 セブンイレブン、イープラスほか主要プレイガイドやコンビニエンスストアなど。
 （チケット購入時に手数料がかかる場合があります。）

 **神戸市立博物館**
 kobecitymuseum.jp

神戸市立博物館 企画・制作 協賛・協力 印刷 神戸市立博物館 印刷 神戸市立博物館 印刷 神戸市立博物館 印刷

B 2 ポスター



B 3 ポスター



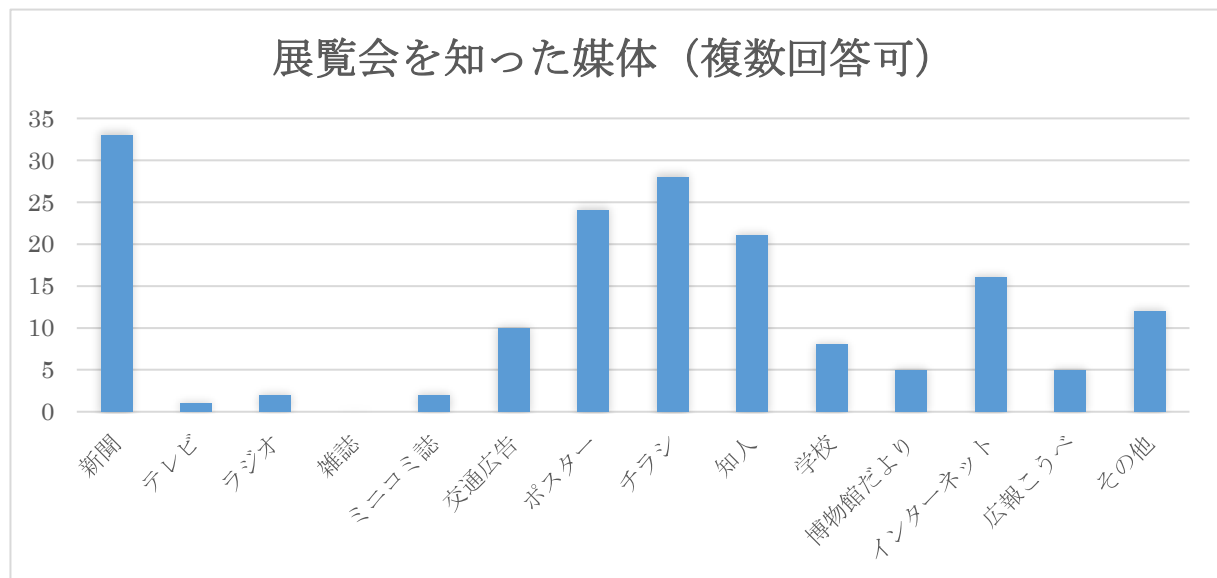
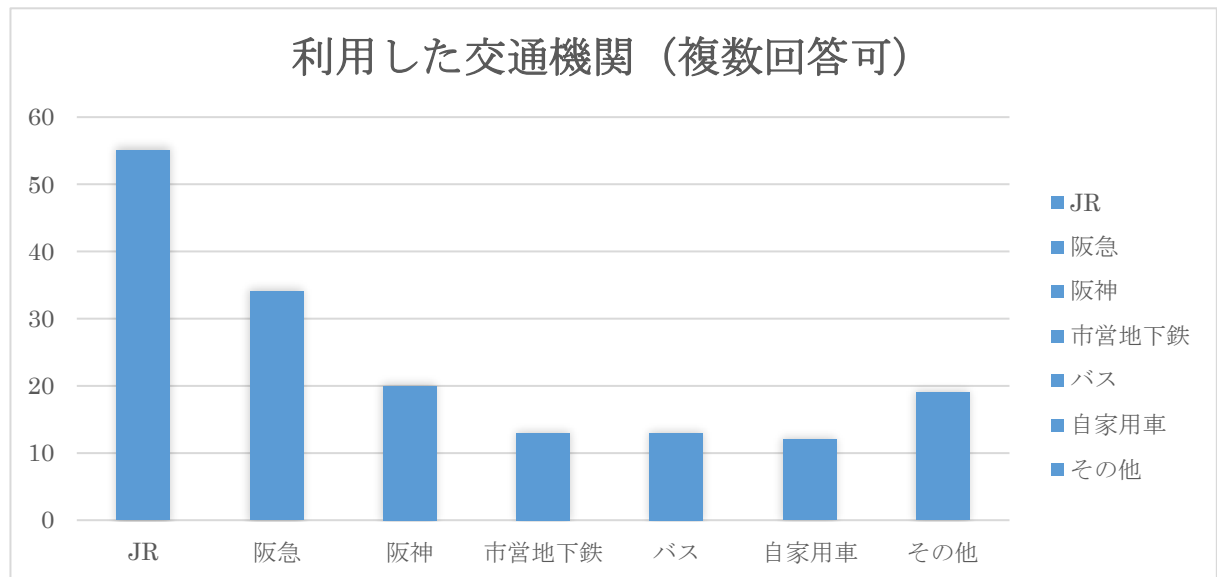
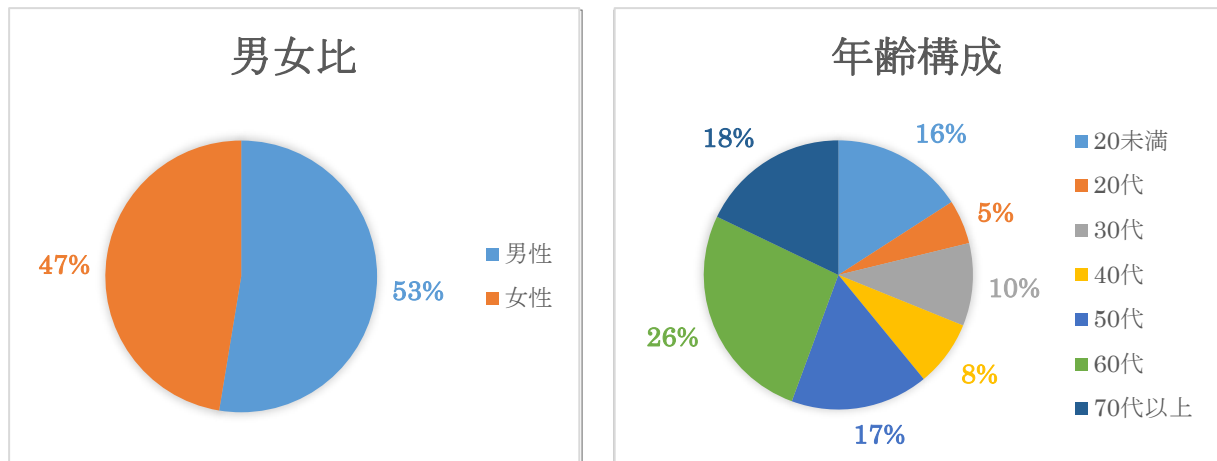
図録 表紙

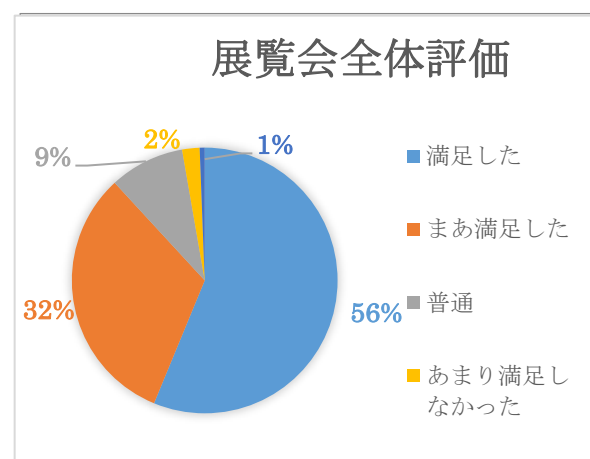
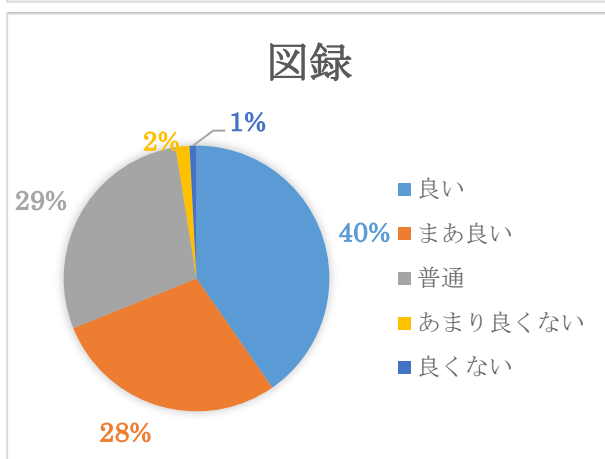
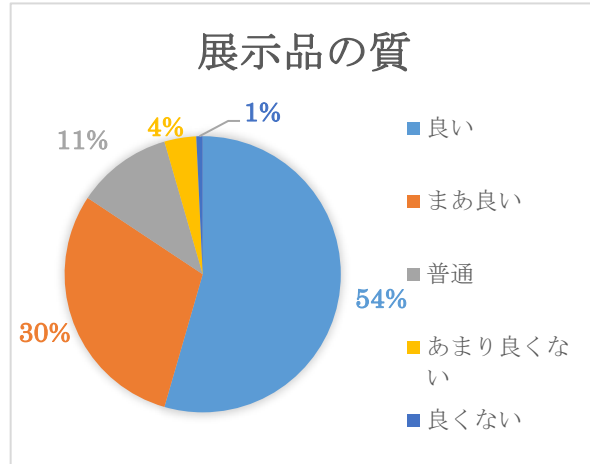
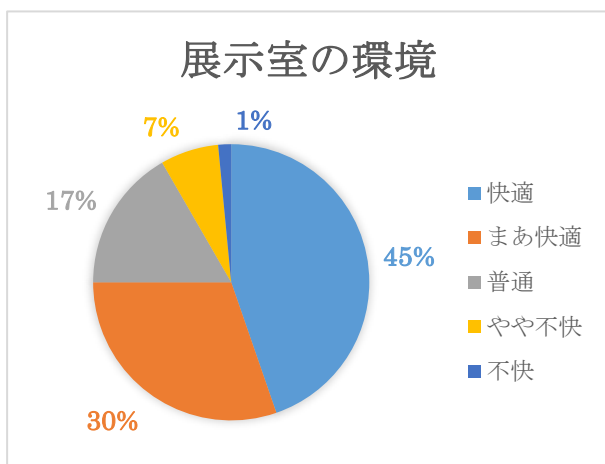
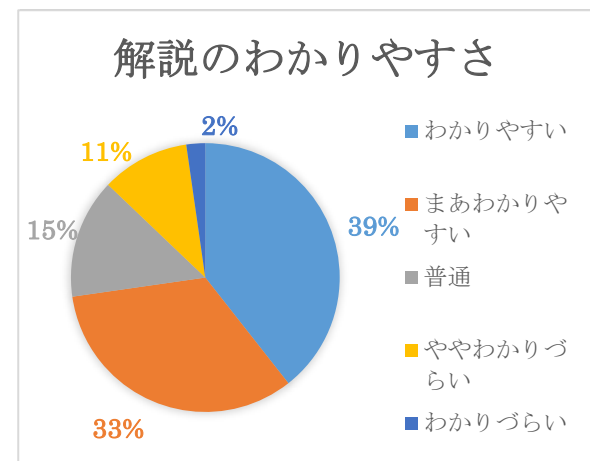
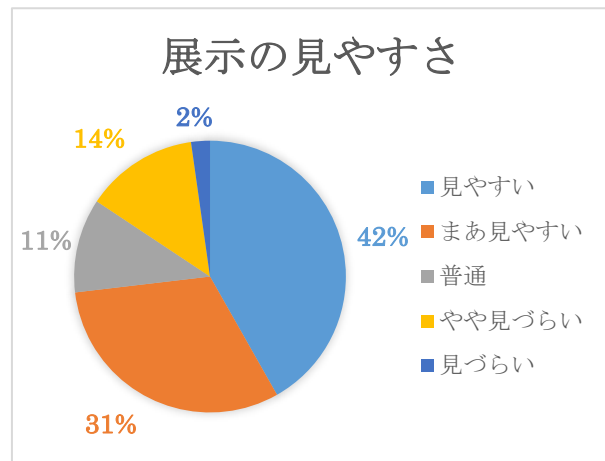
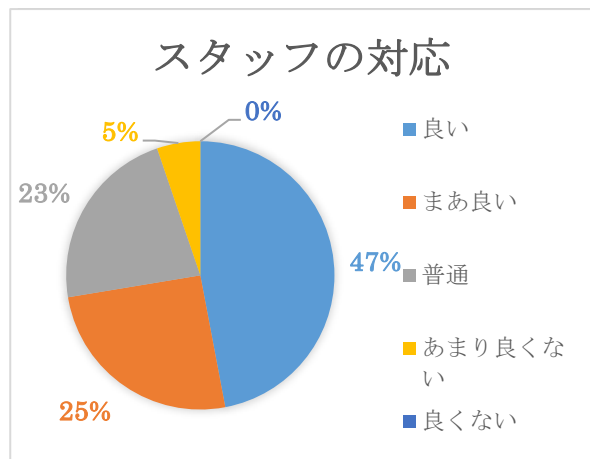
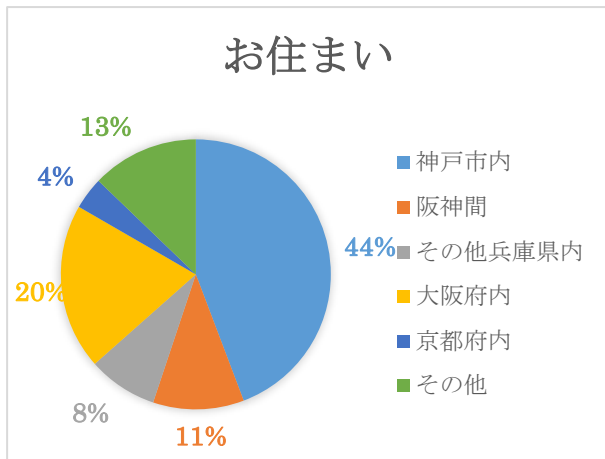


こどものための鑑賞ガイド

アンケートの結果（回答者：154人）

アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入





(3) 第136回特別展

コートールド美術館展 魅惑の印象派

(新型コロナウイルス感染症のため開催中止)

・内容

ロンドンのコートールド美術館は、イギリスが世界に誇る印象派およびポスト印象派の殿堂であり、マネ最晩年の傑作《フォーリー＝ベルジェールのバー》、ルノワールが第1回印象派展に出品した記念碑的作品《栈敷席》、セザンヌ《カード遊びをする人々》など、優れた作品を所蔵している。本展は、コートールド美術館の改修工事のため、これらの名作が来日する機会を得、開催の運びとなった。本展ではコートールド美術館が研究機関であるという側面にも注目し、美術史研究や科学的調査の成果を取り入れながら、作品を読み解く展示を構成し、東京、名古屋、神戸の3会場を巡回する展覧会であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当館における開催は中止となった。

- ・会期：令和2年3月28日（土）～6月21日（日） 75日間を予定
- ・会場：特別展示室1、南蛮美術館室、特別展示室2
- ・主催：神戸市立博物館、朝日新聞社、NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿
- ・後援：ブリティッシュ・カウンシル
- ・協賛：凸版印刷、三井物産、日本教育公務員弘済会兵庫支部
- ・協力：日本航空
- ・入場料：当日・一般 1,500円
- ・出品点数：84点（油彩作品51点、彫刻9点、資料24点）



マネ、ルノワール、ドガ、ゴッホ
セザンヌ、ゴーガン、モネ—
印象派の傑作が集結。

コートールド 美術館展 魅惑の印象派

MASTERPIECES OF IMPRESSIONISM : THE COURTAULD COLLECTION

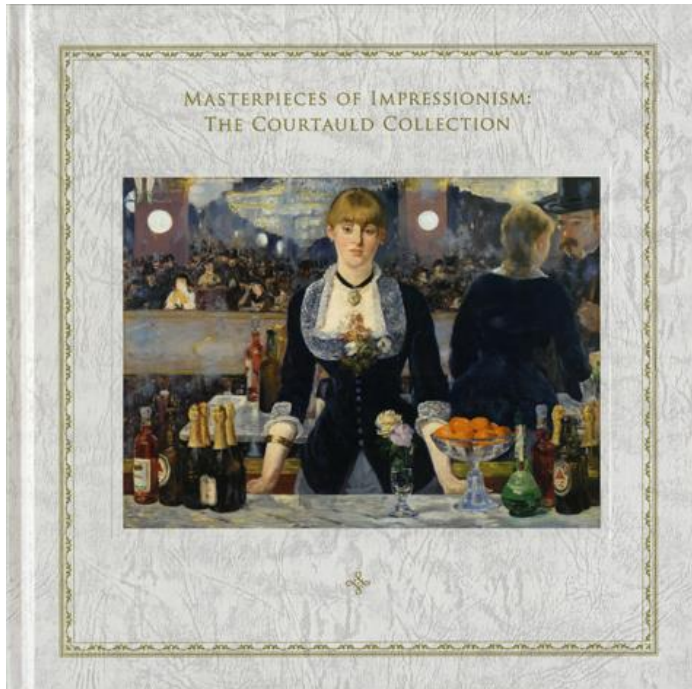
2020 3.28 SAT → 6.21 SUN 神戸市立博物館

【休館日】月曜日、5月7日(木) ※ただし5月4日(月・祝)は開館 【開館時間】10:00～18:00(金曜日は20:00、土曜日は21:00まで) ※入館は各館の30分前まで 【会場】神戸市立博物館 〒650-0034 神戸市中央区真和2-4 電話:078-391-0035 HP:kobectymuseum.jp
 【主催】神戸市立博物館、毎日新聞社、NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿(4月18日・29日NHKエンタープライズ25番組に生放送) 【協賛/出版印刷】三井物産、日本美術公団員芸会兵庫支部 【協力】日本郵政
 【入館料(税込)/前日一般1,500(1300)円、大学生750(650)円 ※(1)内は前売、20名以上の団体料金 ※高校生以下無料 ※本展観覧券でコレクション展の観覧料金が割引になります ※神戸市在住で65歳以上のの方は会場券売場にて観覧券の請求より750円となります ※障がいのある方は障がい者手帳などの提示で無料
 ※前売券は2020年2月14日から3月27日までの期間限定販売 【チケット】美術館/オンラインチケット(公式サイト)、チケットのみ(Pコード: 886-123)、ローンチケット(Lコード: 52126)、セブンチケット、イープラス、CNプレイガイド、主要プレイガイドE-チケットストア ※チケットの購入時に手数料がかかる場合があります
 ※当館と一緒に記念撮影タイム! 撮影会場は17:00～20:00までは、観覧券での入館がOK!
 ※写真撮影の際は、作品の損傷を防ぐため撮影の禁止区域を厳格に守っていただくようお願いいたします。フラッシュ、三脚、モバイルデバイスの使用はご遠慮ください。 ※観覧の混雑はご遠慮ください
 公式サイト <https://courtauld.jp> SNS: [#courtauld2019](#)

B 2 ポスター



B 3 ポスター



図録表紙



こどものための鑑賞ガイド

2. 館外特別展

交融之美

神戸市立博物館精品展

・内容

台湾嘉義県の国立故宫博物院南部院區（故宮南院）で、2019年6月より神戸市立博物館の美術・古地図部門の主要作品・資料を一同に会した展覧会が行われた。

17世紀前半の台湾は、日本・中国・オランダの交易の中継地であり、現在の台南市にはオランダ商館が建てられていた。これにほど近い地域に建設された故宮南院は、世界の博物館・美術館との連携に積極的な博物館であり、『国際文化交流、東西文化の接触と変容』を主たるテーマとしている神戸市立博物館の美術・古地図コレクションについても深い関心を寄せていた。本展覧会では、16世紀後半からはじまる南蛮交易、17世紀からのオランダおよび中国との交易の諸相と、これに触発された日本美術の多様化を軸に、日本・中国・西洋の情報、モノ、そして視覚芸術の「交融」を浮き彫りにした。神戸市立博物館から155件が出品された他、国立故宫博物院をはじめとする内外の博物館所蔵の関連作品が約25件展示された。

- ・会期：2019年（平成30）6月6日（木）～9月8日（日） 83日間
- ・会場：国立故宫博物院南部院區 S101/202室 台湾嘉義県太保市故宮大道888号
- ・共催：国立故宫博物院
- ・出品作品・資料：狩野内膳筆「南蛮屏風」（重要文化財）ほか155件
- ・入場料：設定せず（常設展示と共通の料金体系）
- ・入場者数：170,641人
- ・関連事業：p.40に掲載

THE BEAUTY OF INTERCHANGE

交融之美

神戸市立博物館精品展 Selections From Japan's Kobe City Museum



2019 第一檔期 | 6.6^① - 7.21^① 第二檔期 | 7.26^② - 9.8^② 國立故宮博物院南部院區
Southern Branch of the National Palace Museum

主辦單位 | 國立故宮博物院
NATIONAL PALACE MUSEUM

◆ 神戸市立博物館

協辦單位 |

MUSEUM
POINSENHOF
DELFT

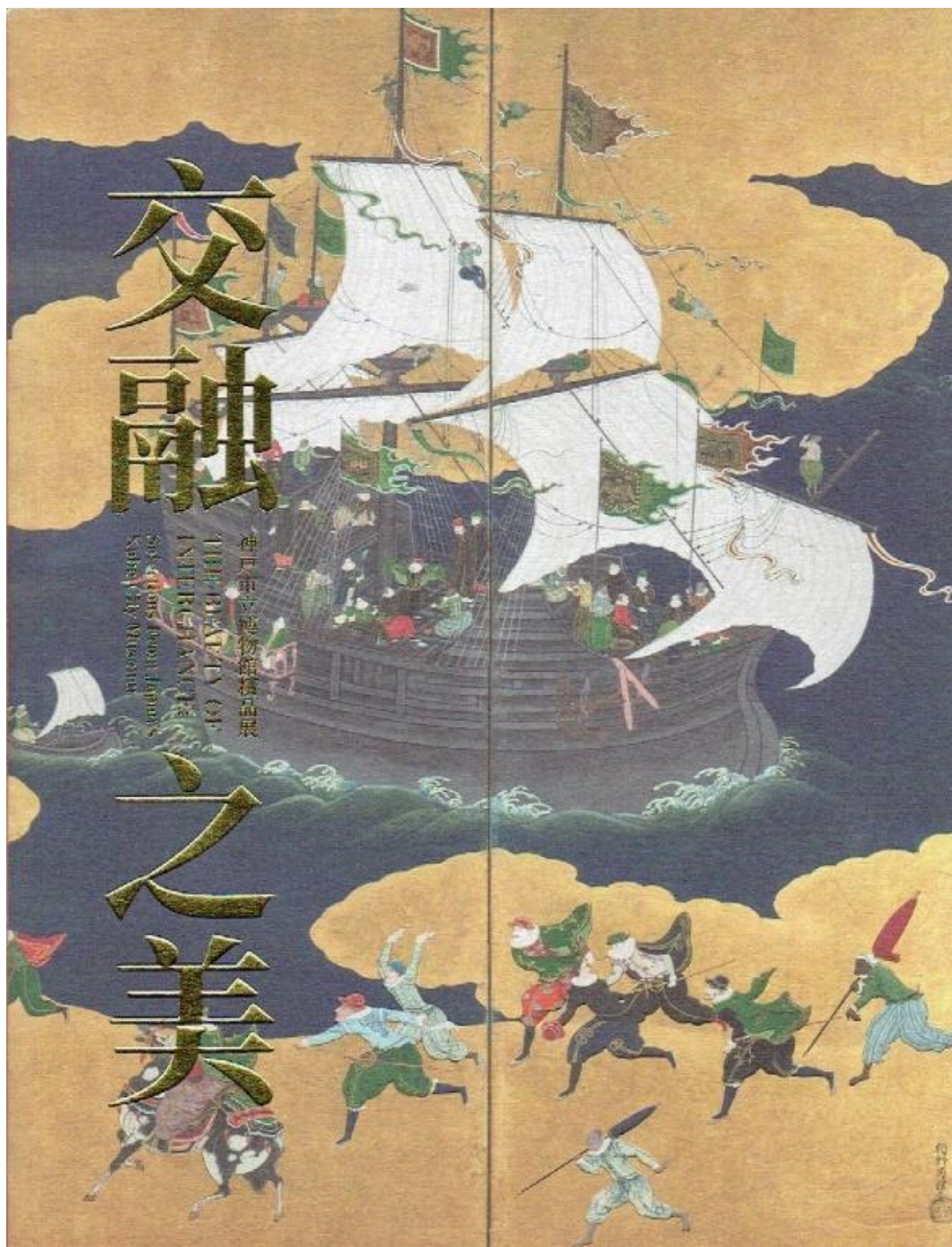
RIJKS MUSEUM

國立臺灣歷史博物館

地址 | 61140 臺南縣太保市延平路100號 開放時間 | 每日09:00至17:00 館址電話 | 81(0)6-2751111 第一排圖:
Address | No.100, Geping Rd., Taibao City, Chiayi County, 61140, Taiwan R.O.C.
Hours | 9:00-17:00 daily, 9:00-10:00 on the weekend and holidays (closed on Mondays)



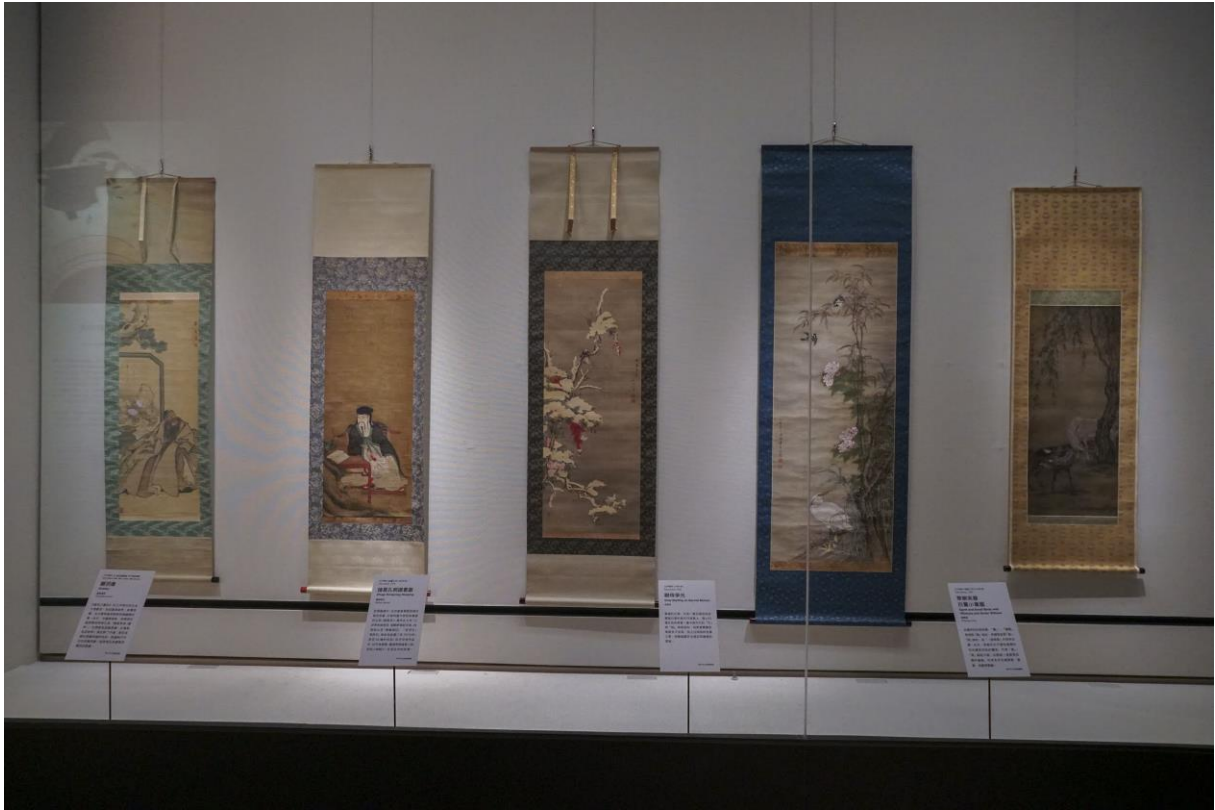
ポスター



図録







3. 常設展示

(1) 神戸の歴史展示

◎国指定重要文化財 ○兵庫県指定重要有形文化財 □神戸市指定文化財

指 定	資料名 (所蔵番号または所蔵)	作者	材質技法・形態	員数	時代
□	鱗付円筒埴輪 五色塚古墳(垂水区)出土(神戸市蔵)		粘土	4点	古墳時代前期
	有茎尖頭器 垂水区名谷町出土(考015-06)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	有茎尖頭器 北区山田町出土(考015-05)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	ナイフ形石器 兵庫区会下山町出土(考015-01)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	ナイフ形石器 西区神出町出土(考015-02)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	ナイフ形石器 池上南山遺跡(西区)出土(考015-03-01~04)		サヌカイト	4点	旧石器時代
	石刃 大歳山遺跡(垂水区)出土(考015-04)		サヌカイト	1点	旧石器時代
	縄文土器 深鉢 境川遺跡(須磨区)出土(考013-2-1)		原品:粘土	12点	原品:縄文時代早期
	石鏃 境川遺跡(須磨区)出土(考013-2-3)		サヌカイト	2点	縄文時代早期
	石槍 境川遺跡(須磨区)出土(考013-2-3)		サヌカイト	2点	縄文時代早期
	搔器 境川遺跡(須磨区)出土(考013-2-3)		サヌカイト	2点	縄文時代早期
	縄文土器 深鉢(復元品) 大歳山遺跡(垂水区)出土(新1995-03-5)		粘土	1点	縄文時代前期
	弥生土器 壺 伯母野山遺跡(灘区)出土(新1987-133-01-077)		粘土	1点	弥生時代中期
	弥生土器 甕 伯母野山遺跡(灘区)出土(新1987-133-01-031)		粘土	1点	弥生時代後期
	弥生土器 高坏 伯母野		粘土	1点	弥生時代後期

	山遺跡（灘区）出土 （新 1987-133-01-054）				
	弥生土器 飯蛸壺 伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-089・091）		粘土	2 点	弥生時代中期
	磨製方柱状片刃石斧 伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-201）		緑色片岩	1 点	弥生時代中期
	磨製石杵 伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-226）		硬質砂岩	1 点	弥生時代中期～後期
	板状鉄斧 伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-166）		鉄	1 点	弥生時代中期～後期
	素文鏡 大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-6）		青銅	1 点	古墳時代前期
	ガラス製小玉 大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-1）		ガラス	42 点	古墳時代前期
	碧玉製勾玉 大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-2）		碧玉	1 点	古墳時代前期
	硬玉製勾玉 大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-4）		翡翠カ？	1 点	古墳時代前期
	管玉 大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-3）		碧玉・緑色凝灰岩	19 点	古墳時代前期
	石釧 大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-5）		緑色凝灰岩	1 点	古墳時代前期
	須恵器 生田町古墳群（中央区）出土（個人蔵）		粘土	18 点	古墳時代後期
	摂津名所図会 武庫郡・菟原郡（新 1979-056）	秋里籬島著	紙本木版墨摺	1 冊（12 冊のうち）	寛政 10 年（1798）
	略平家都遷（新 2017-018）	江島其磧	紙本木版墨摺	1 冊	享保 20 年（1735）
	摂州一の谷鴨越ヨリ義経	歌川芳藤	紙本木版色摺	3 枚続	明治時代前期

	平家ヲ攻ル図 (新 1988-111)				
	室町幕府御教書(複製) (新 1986-108-1)		(原品) 紙本墨書	1 点	(原品) 暦応 2 年(1339)
	軒平瓦(均整唐草文) (考 005-01-025)		瓦	1 点	平安時代
	兵庫北関入船納帳(複製) (新 2018-016)		(原品) 紙本墨書	1 冊	(原品) 文安 2 年(1445)
	奥蔵寺 大般若經 (新 2003-007)		紙本墨書	1 卷	久安 3 年～5 年(1147-1149)
	遣唐使船模型 (新 1981-460)			1 点	昭和時代
	三好長慶書下(「極井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1 点	天文 9 年(1540)
	三好長慶折紙(「極井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1 点	室町時代
	太平記英勇伝 荒儀撰津 守村重(別車-1-1-236)	歌川国芳	紙本木版色摺	1 点	弘化 4 年～嘉永 5 年(1847-1852)
	太平記英勇伝 松永大膳 久英(別車-1-1-226)	歌川国芳	紙本木版色摺	1 点	弘化 4 年～嘉永 5 年(1847-1852)
	安宅鴨冬書下(「極井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1 点	天文 23 年(1554)
	羽柴秀吉領知判物(「極井家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	1 点	天正 8 年(1580)
	大阪より松江まで航路図 (新 1985-349)		紙本手書手彩	1 卷	江戸時代中期
	朝鮮人御用覚日記(「鷺尾家文書」のうち、個人蔵)		紙本墨書	2 冊	宝暦 12 年～明和元年(1762-1764)
	兵庫勤番文書 (新 2017-001)		紙本墨書	2 点	江戸時代後期
	兵庫津寺社方絵図 (新 1992-010)		紙本手書手彩	1 舗	寛政 2 年(1790)
	幕末風俗図巻 (新南 1960-003)		紙本淡彩	1 卷	江戸時代、19 世紀中期
	阿蘭陀国条約並税則 全		紙本木版墨摺	1 冊	安政 6 年(1859)
	和田岬灯台写真 (新 2013-002)		写真	1 点	明治時代初期
	津名郡由良浦ヨリ紀州友ヶ島迄海程御仮図		紙本著色	1 舗	文久 3 年(1863)

	(新 2015-011)				
	神戸海軍操練所鬼瓦 (新 1979-111)		粘土	1 点	文久 3 年～元治 2 年 (1863-1865) 頃
	弁財船模型 (新 1981-671)		木	1 点	(原品) 安政 6 年 (1859)
	神戸外国人居留地 煉瓦 下水道管 (新 1985-475)		煉瓦、漆喰	1 点	明治時代初期
	神戸外国人居留地計画図 (新南 1951-仮 002)		紙本ペン書	1 幅	明治 5 年 (1872)
	外国人旅行免状 (新 2003-028)		紙本印刷	1 点	明治 26 年 (1893) 5 月 10 日
	コーベ・クラブ (新 1994-133)		紙焼写真	1 点	明治時代中期
	神戸雑居地内地券税則 (新 1994-021)		紙本墨書	1 点	明治 4 年 (1871)
	摂州神戸海岸繁栄之図 (新 15 章-013)	長谷川小信 (二代貞信)	紙本木版色摺	1 点	明治 4 年 (1871)
	居留地模型 (新 1982-730)			1 点	昭和 57 年 (1982)
	旧居留地模型 (新 1993-118)			1 点	平成 5 年 (1993)
	居留地 16 番標示石 (新 1980-216-2)		石	1 点	
	人力車 (新 1982-700)		金属	1 点	明治時代後期～大正時代
	居留地の下水道に使われ た煉瓦 (旧常設展示)		煉瓦	2 点	明治時代初期
	外国商館の軒先棧瓦 (新 1987-059)		瓦	1 点	明治時代
	輸出茶の梱包作業 (「ヘ リア商会関係写真」よ り) (新 1999-006)		紙焼写真	1 点	明治時代中期～後期
	マッチラベル (旧常設展 示)		紙本印刷	2 点	近代
	神戸三菱造船所開渠老周 年記念 (新 1991-276)	三菱合資会 社神戸三菱 造船所	紙本印刷	1 点	明治 39 年 (1906) 8 月 8 日
	川崎造船所営業案内 (新 2000-022)	株式会社 川崎造船所	紙本印刷	1 冊	昭和 8 年 (1933) 6 月
	軸列機 (新 1982-677)		金属	1 点	近代
	印刷機一式 (新 2018-002)		金属	1 式	近代

	金子直吉書簡（太陽鋁工株式会社蔵）		紙本墨書	1点	大正4年（1915）
	相生橋の上から東を望む （「神戸名所写真」より） （新1988-109-05）		紙焼写真	1点	明治時代中期
	神戸給水事業計画ニ付バルトン工師演説傍聴筆記 （村上-6-0007）		紙本印刷	1点	明治25年（1892）
	雑居地海岸通の電灯（「神戸名所写真」より）		紙焼写真	1点	明治時代中期
	山陽電気鉄道レール「明姫電気鉄道」（新1980-279）		金属	1点	明治41年（1908）11月
	山陽電気鉄道レール「兵庫電気軌道」（新1980-279）		金属	1点	大正11年（1922）4月
	阪神電気鉄道レール（新1980-319）		金属	1点	明治36年（1903）
	双頭レール（新1980-280）		金属	1点	明治時代初期
	第一回神戸みなとの祭ポスター（新1979-085）		紙本印刷	1点	昭和8年（1933）
	第一回神戸みなとの祭国際大舞踏会ポスター（新1979-082）		紙本印刷	1点	昭和8年（1933）
	日本輪業のタイヤポスター（新1986-015）		紙本印刷	1点	大正時代後期～昭和時代初期
	神戸マーケットポスター（新1986-085）		紙本印刷	1点	大正時代後期～昭和時代初期
	山水美しき 神戸名勝 FINE VIEWS OF KOBE		紙本印刷	絵葉書7点、袋1点	大正時代後期～昭和時代初期
	摩耶山案内（新2017-007）		紙本印刷	1点	大正14年（1925）5月1日
	The Climax System for Cutting Gentlemen's Garments（新2004-025）	T. W. Hodgkinson	紙本印刷	1冊	大正9年（1920）頃
	洋裁用鋏（新2004-025）		金属	1点	明治43年（1910）頃
	国産第一号パーマネント機（新1979-080）		金属	1点	昭和9年（1934）

	グループ愛用の食器 (新 1981-494)		金属、陶磁器	1 式	明治時代中期～大正時代
	パン型		金属	2 点	近代
	トア・ホテルのメニュー (新 1979-064)		紙本印刷	1 点	大正時代～昭和時代初期
	ラムネ瓶		ガラス	1 点	近代
	欧風の椅子 天池徳兵衛製 (新 1980-099)		木、布	1 点	近代
	ひじつき椅子 (新 1982-645)		木、布	1 点	明治時代
	神戸市水害写生帖 (1) (新 2002-021)	神戸市初等教育研究会 図画部	紙本著色	1 点	昭和 13 年 (1938) 頃
	菊水小学校学校日誌 (1) (新 2008-032)		紙本印刷	1 点	昭和 13 年 (1948)
	阪神・淡路大震災の被災資料			1 点	
	神戸外国人居留地計画図 (複製) (新 2017-022)		(原品) 紙本ペン書	1 幅	(原品) 明治 5 年 (1872)
	摂州神戸西洋館賑之図 (15 章-並 082)	長谷川小信 (二代貞信)	紙本木版色摺	1 点	明治 4 年～明治 7 年 (1871-1874)
	神戸市水害写生帖 (2) (新 2002-021)	神戸市初等教育研究会 図画部	紙本著色	1 点	昭和 13 年 (1938) 頃

(2) 地域文化財展示室

須磨と有馬一伝承と文化財 11月2日(土)～12月28日(土)

内容／古来、信仰の地として、また、文学の舞台として永い歴史を刻んできた須磨と有馬の歴史や伝承を物語る文化財を展示した。

- ・ 出品件数：3件
- ・ 出品資料

資料名(所蔵番号または所蔵)	材質技法・形態	員数	時代	指定
須磨寺参詣曼荼羅(須磨寺蔵)	紙本著色・掛幅装	1巻	平安時代	□
経箱(社団法人有馬温泉観光協会蔵)	銅製鍍金	2合	鎌倉時代	○
経箱(新 2012-023)	銅製鍍金	1合	鎌倉時代	□

淡河制札と織豊期の神戸 1月11日(土)～3月22日(日)

内容／北区淡河で発見された秀吉の制札を中心に、織豊期の神戸の様子を紹介した。

- ・ 出品件数：5件
- ・ 出品資料

資料名(所蔵番号または所蔵)	材質技法・形態	員数	時代	指定
羽柴秀吉書状(道場自治会蔵)	紙本墨書	1点	天正7年 (1579)	
仙谷秀久書状(道場自治会蔵)	紙本墨書	1点	天正7年 (1579)	
摂州有馬郡蒲公英軍記(新 2016-011)	紙本墨書	1冊	嘉永2年 (1849)	
羽柴秀吉制札(淡河本町自治会蔵)	木札	2点	天正7、8年 (1579、80)	○
羽柴秀吉書状(善福寺蔵)	紙本墨書	1幅	天正9年 (1581)	

(3) コレクション展示

■国宝 桜ヶ丘銅鐸・銅戈

内容／1964年に神戸市灘区で発見された「桜ヶ丘銅鐸・銅戈群」を一同に展示。

- ・出品件数：21件
- ・出品資料

資料名	材質技法・形態	員数	時代	指定
桜ヶ丘銅鐸・銅戈群	青銅	銅鐸14口、銅戈7口	弥生時代中期、紀元前2～紀元後1世紀	国宝

■聖フランシスコ・ザビエル

内容／日本にはじめてキリスト教を伝えた偉人の肖像として広く知られている「聖フランシスコ・ザビエル像」と、ザビエルその人の足跡を紹介した。関連資料展示では、17世紀初期の洋風絵画を展示した。

- ・原品展示期間：11月2日（土）～12月28日（土）
- ・出品資料

資料名（所蔵番号または所蔵）	材質技法・形態	員数	時代	指定
師父二童子図（01章-額002）	紙本著色・額装	1面	江戸時代、17世紀初期	
西洋二武人図（01章-額003）	紙本著色・額装	1面	江戸時代、17世紀初期	
聖フランシスコ・ザビエル像（01章-額001）	紙本著色・額装	1面	江戸時代、17世紀前期	◎
聖フランシスコ・ザビエル像（新2019-009）	紙本印刷・額装	1面		

■美術

人物表現の洋風趣味 11月2日（土）～12月28日（土）

内容／江戸時代から明治初期まで、海外からもたらされた様々な視覚表現に影響された日本の人物画に焦点をあてた。

- ・出品件数：13件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

春を祝う鶴亭とその弟子たち 1月11日（土）～3月1日（日）

内容／長崎出身の黄檗僧・鶴亭（1722-85）は、18世紀の京都・大坂を中心に活躍した画家です。彼の鮮やかな著色花鳥画や大胆な筆遣いの水墨花木図は魅力にあふれ、鶴林、鶴洲、木村兼葭堂らが師事しました。鶴亭が長崎からもたらした絵画の新風は、伊藤若冲や与謝蕪村など、同時代の画家たちに大きな刺激を与えたと考えられています。今回は新年にちなみ、鶴亭とその弟子たちが描いた春を祝う、おめでたい作品を紹介した。

- ・出品件数：7件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

受贈記念 平井コレクション展 住まいを飾るたのしみ 3月17日（火）～4月8日（水）

内容／2018年度に平井昭夫氏から寄贈を受けた近代美術・工芸品全27件をお披露目した。

- ・ 出品件数：27 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

■古地図

古地図から見た江戸時代初期の日本 11月2日(土)～12月28日(土)

内容／中世から江戸時代初期に至るまで、「行基図」と呼ばれる丸みを帯びた形の日本図が描かれてきました。江戸時代に入ると、幕府は国絵図を基にした日本図をつくり、その情報は民間の地図に影響を与えていきます。本展示では、行基図から次第に変化する日本の姿を紹介した。

- ・ 出品件数：10 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

湊町を描く 1月11日(土)～3月2日(日)

内容／江戸時代、唯一の大量輸送手段であった船は、物流において極めて重要な役割を果たしていました。湊や船の航路を描いた絵図から、当時の湊町の賑わいを探りました。

- ・ 出品件数：10 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

■びいどろ・ぎやまん・ガラス

びいどろ・ぎやまんの名品 11月2日(土)～12月28日(土)

内容／コレクションの中から、手彫り薩摩切子をはじめ和ガラスの名品を選びすぐった。

- ・ 出品件数：9 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

建築を飾るガラス 1月11日(土)～3月1日(日)

内容／照明器具やドアノブなど、建築物を飾るガラスに焦点をあてた。

- ・ 出品件数：9 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

かわいい・びいどろ 3月17日(火)～4月8日(水)

内容／“かわいい”をテーマに、江戸時代のガラス、“びいどろ”を採りあげた。

- ・ 出品件数：9 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

■考古・歴史

銅鐸の謎 11月2日(土)～12月28日(土)

内容／国宝桜ヶ丘銅鐸と同じ鋳型でつくられた「兄弟銅鐸」をはじめとする関連資料を紹介した。

- ・ 出品件数：12 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

幕末の台場築造と地域社会 1月11日(土)～3月22日(日)

内容／台場築造と地域社会の関係に焦点をあて、その様相を紹介した。

- ・ 出品件数：14 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

神戸レトロ名所案内 3月28日(土)～6月21日(日)

内容／昭和時代初期の観光客向けに発行された地図とともに、当時の名所を取り上げた絵葉書やパンフレットを展示しました。

- ・ 出品件数：10 件 ※展示作品リストは[当館ホームページ](#)に掲載

4. 普及事業
(1) 一般向け事業

① 展覧会に関する一般向け事業			
● 「交融之美 神戸市立博物館精品展」(於 国立故宫博物院南部院区)			
1. 館際合作工作房(当館学芸員と故宫研究員によるシンポジウム 於 故宫南院集賢廳)			
月 日	タイトル	講 師	参加者
7月20日	従源内焼探索平賀源内の世界観	林 容伊(故宫南院)	100人以上
	19世紀阿蘭陀京焼中所見の新異國趣味	中山 創太(神戸市立博物館)	
	東亞世界中的象圖(以18-19世紀為中心)	林 宛萱(故宫南院)	
	有關〈坤輿萬國全圖〉中的幾個問題	永山 未沙希(神戸市立博物館)	
	他者の形塑—近世東亞對黑色人種的設計	朱 龍興(故宫南院)	
	文本與圖像：江戸時代の二十四孝圖	鄭 涵云(故宫南院)	
	黃檗及南嶺：17-19世紀中國對日本繪畫所造成的新影響	石沢 俊(神戸市立博物館)	
	西洋藝術對東亞的衝擊—以狩野内膳南蠻屏風為中心	塚原 晃(神戸市立博物館)	
	討論会	司会：林 麗江(国立師範大學藝術史研究所教授)	

● リニューアル記念「神戸市立博物館名品展—まじわる文化、つなぐ歴史、むすぶ美—」			
1. 記念講演会			
月 日	タイトル	講 師	参加者
11月2日	源平合戦図屏風といくさ場・神戸	三好 俊	32人
11月9日	美術工芸コレクションにみる“まじわる文化、つなぐ歴史、むすぶ美”	中山 創太	43人
11月16日	古地図コレクションとその名品	永山 未沙希	58人
12月7日	桜ヶ丘銅鐸・銅戈のナゾ	阿部 功	54人
12月21日	まじわる、つなぐ、むすぶ美 池長美術館から神戸市立博物館へ	石沢 俊	記録なし
2. イブニングレクチャー			
月 日	内容	講 師	参加者
毎週土曜	展覧会のみどころ解説(全8回)	当館学芸員	220人 ※12/21

			の記録 なし
3. リニューアル記念スライドショー			
月 日	内容	講 師	参加者
11月3日	当館の歴史とリニューアルを振り返るスライドショー	中山 創太 石沢 俊	53人
4. 未就学児と保護者のための鑑賞会			
月 日	内容	参加者	
11月18日	休館日を利用した鑑賞会	28組 68人	
5. 障がい者のための鑑賞会			
月 日	内容	参加者	
11月18日	休館日を利用した鑑賞会	21組 82人	

●「建築と社会の年代記」			
1. プレイメント「100人の神戸旧居留地」			
月 日	タイトル	講 師	参加者
10月5日	撮影会	—	83人
2月2日	交流会	木下 直之氏他	69人
2. 記念講演会			
月 日	内容	講 師	参加者
1月25日	竹中工務店 400年の歩みを読み・語る	藤森 照信氏	160人
2月8日	大大阪時代の阪神間モダニズムに始まる関西の都市形成の年代記	橋爪 紳也氏	160人
2月29日	技を伝え、人を育てる (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止)	小川 三夫氏 赤尾 建藏氏	—
3. 講演会「竹中工務店が語る6つのかたち」			
月 日	内容	講 師	参加者
1月18日	出会い、はたらく、夢を追うかたち	竹中工務店社員	160人
2月1日	感性を育む、くらし、時を紡ぐかたち	竹中工務店社員	160人
4. 建築見学会			
月 日	内容	講 師	参加者
1月17日	阪神淡路大震災 25年「復興を遂げた歴史的建造物巡り」	山崎 誠氏	16人
2月15日	旧村山家住宅和館見学会	協力：公益財団法人 香雪美術館	19人
5. イブニングレクチャー			
月 日	内容	講 師	参加者
毎週土曜	展覧会の見どころ解説（全7回開催、1回新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止）	当館学芸員	356人

●「コートールド美術館展 魅惑の印象派」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止にともない、展覧会中止

② ミュージアム講座（第24回）

月 日	タイトル	講 師	参加者
11月21日	狩野内膳筆「南蛮屏風」の魅力	石沢 俊	140人
12月19日	黄泉の国をのぞいてみたら—古墳時代社会の大変革—	阿部 功	127人
1月16日	神戸の近現代洋風建築—地域での総合的な保存と活用—	山本 雅和	114人
2月20日	地図の近代	永山 未沙希	97人
3月19日	兵庫勤番文書の世界 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止)	高久 智広	—

③ 大人のための浮世絵摺体験講座

月 日	タイトル	講 師	参加者
3月14日	(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止)		—

④ 文化庁補助事業「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」

●「学芸員と神戸を巡る（事前学習と現地見学）」

月 日	タイトル	講 師	参加者
7月6日・20日	『古事記』から春樹まで—神戸と海と文学と—	川野 憲一・水嶋 彩乃	計19人
9月7日・21日	古写真からよみがえる神戸の街並み	高久 智広・三好 俊	計17人
11月16日・12月1日	失われた記憶を求めて—廃墟・跡地ツアー—	塚原 晃	計15人

●その他

月 日	タイトル	参加者
11月30日	明治居留地音楽会 ～さあ、ご一緒に参りませう～	183人

(2) 子供向け事業・学校との連携事業

①ジュニアミュージアム講座

月 日	内 容	参加者
11月17日	《ミニチュア銅鐸作り》 名品展の解説と銅鐸のレプリカ観察。1号銅鐸か4号銅鐸どちらかの型を選んでの鋳造体験。	16人
12月15日	《コーヒー染めで作るアンティーク古地図》 名品展と古地図の解説。神戸市立博物館所蔵の古地図のレプリカを選び、コーヒー染めで古地図風にしていく。電熱器で焦がし、全体をロウで固めて仕上げ。	16人

②こうべ歴史たんけん隊

月 日	内 容	参加者
2月22日	展示室内を解説付きで見学したあと、白鶴美術館や旧乾邸といった、神戸に残る魅力ある建築物を見学。見学先は神戸市立博物館・神戸旧居留地15番館・8番館・博物美術館・旧乾邸。	4人

③親子鑑賞会

月 日	内 容	参加者
11月24日	名品展の解説後、名品展を鑑賞しながらワークシートに挑戦。体験学習室で解答。	37人

④浮世絵摺り入門

月 日	内 容	参加者
12月1日	神奈川沖浪裏(葛飾北斎)、猫飼好五十三疋(一部、歌川国芳)、金魚づくしにはかあめんぼう(一部、歌川国芳)の復刻版木を用いての摺りのワークショップ。浮世絵の解説と実演後、参加者が摺り体験	17人

⑤学校授業への職員派遣

年間	147校(保1、小133、中12、特支1)334時間(保1、小305、中27、特支1)、 10,294人(保19人、小9,362人、中909人、特支4人)
----	--

⑥教職員向け研修講座

年間	0校 0人
----	-------

⑦移動博物館車「おきしお夢はこぶ号」の活動

年間	学校 20校 地域イベント 2所
----	------------------

(3) 学習支援交流員活動

市民参画を進める開かれた博物館とするため、平成 20 年度より導入した「学習支援交流員」は「博物館の基本方針にしたがって、参加しようとする者の興味・経験・知識・技能など活かしながら市民と交流し、学習支援などを行う来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者」と規定している。活動は業務請負型ではなく、事業創出型を原則とし、参加者同士の交流や生涯学習の促進をはかることも目的としている。

令和元年度年間活動回数・活動参加者総合計（延べ人数）

実施回数 86 回 参加交流員総数 762 人 一般参加者 911 人

内 容		実施回数	参加交流員
定例会・研修など	定例会	11 回	256 人
	登録および登録更新にかかる研修会 第 1 回「人権研修」(2/14) 第 2 回「学習支援交流員の活動」(2/21)	2 回	47 人
	外部依頼による研修 尼崎市立文化財収蔵庫からの依頼により、教育普及事例紹介及び、学習支援交流員の活動についてワークショップ実演による研修を実施 12/4 於尼崎市立文化財収蔵庫	1 回	9 人
博物館事業支援	特別展関連行事支援（開会式・講演会等）	5 回	23 人
	体験講座・ワークショップ等補助 5/18：灘ファミリーまつりワークショップ 8/3：「神戸旧居留地たんてい団」 11/3：RIC あそ美場(六甲アイランド) 11/17：ジュニアミュージアム講座「ミニチュア銅鐸作り」 11/24：名品展 親子鑑賞会 12/1：ジュニアミュージアム講座「浮世絵摺師に挑戦」 12/15：ジュニアミュージアム講座「コーヒー染めで作るアンティーク古地図」 2/11：新長田ピフレホール主催「チョコレートで作る卑弥呼の鏡」	8 回	48 人
	ミュージアム講座 資料配布、来場者誘導などの補助	4 回	21 人

	トライやる・ウィーク等の学習支援	0回	0人
	博物館実習等の支援	0回	0人
	アンケート集計・広報印刷物発送作業	6回	90人

学習支援交流員による講座・ワークショップ

内 容		実施回数	参加交流員	一般参加者
企画検討など	自主企画・運営ワークショップ検討会・勉強会等	10回	85人	
ワークショップ企画運営	学習支援交流員 自主企画・運営ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ・紙コップで銅鐸作り、コースター作り 2回 ・ザビエルの生涯紙芝居上演、巻物作り 3回 ・伊能忠敬の紙芝居上演、浮世絵摺り 2回 ・「浮世絵摺り師に挑戦」浮世絵摺り・乾拓 6回 ・「乾拓をしてみよう」 4回 ・居留地ガイド 9回 	27回	161人	490人
来館対応	学校団体来館対応（体験学習室でのワークショップ）小学生対象の乾拓ワークショップ	2回	7人	268人
	一般来館対応（体験学習室でのワークショップ）	10回	15人	153人

(4) 共催・協力事業			
●勤労市民センター（神戸いきいき勤労財団）連携事業			
月 日	タイトル	講 師	参加者
7月6日	いくさ場 神戸をたどる	三好 俊	24人
9月10日	垂水の仏、神戸のホトケ	川野 憲一	45人
9月28日	なぜ兵庫は開港場に選ばれたのか	高久 智広	43人
11月9日	楠正成の受容史	水嶋 彩乃	24人
11月16日	将軍の港構築から開港へ	高久 智広	17人
11月23日	神戸市立博物館のすべて	水嶋 彩乃	79人
1月23日	銅鐸のマツリと弥生のムラ	阿部 功	35人
2月11日	チョコレートでつくる卑弥呼の鏡	谷 正俊、阿部 功	20人
2月29日	神戸市立博物館のコレクション	辻 智美	中止
●婦人大学との連携事業			
月 日	タイトル	講 師	参加者
12月11日	神戸市博の美術工芸コレクション	中山 創太	37人
12月18日	神戸の源平伝承をたどる	三好 俊	28人
●太山寺まつりへの協力			
月 日	タイトル	参加者	
5月11日	太山寺の歴史と美術に関するパネル展示と解説	のべ300人	

(5) その他の地域事業協力		
●はいからプロジェクト（旧居留地連絡協議会）		
月 日	タイトル	参加者
4月28日	神大、甲南、関学ビッグバンドライブ（SMBC 前公開空地）	のべ150人
5月3日	Kobe Music Stage 旧居留地 Premium Classical Concert （NTT 新神戸ビル東側広場、大丸神戸店前）	のべ100人
9月16日	旧居留地 Steer Live（NTT 新神戸ビル東側広場）	のべ50人
9月28日・ 29日・10月 5日・6日	Beyond Kobe 旧居留地（Kobe Music Stage 事業含む）	のべ200人
10月19日	旧居留地プロムナードコンサート（神戸朝日会館ピロティ）	のべ100人
11月2日	県立神戸商業高等吹奏楽部 居留地コンサート（SMBC 前公 開空地）	のべ100人
11月3日	旧居留地に集う世界の高級スポーツカー、スーパーカーとク ラシック音楽の共演（SMBC 前公開空地）	のべ150人
11月4日	旧居留地 Street LIVE（NTT 新神戸ビル東側広場）	のべ50人
11月16日	旧居留地 Street LIVE（NTT 新神戸ビル東側広場）	のべ50人
12月22日	KOBE Music Stage 博物館クリスマスコンサート	のべ50人
11月1日～2 月29日	KOBE MUSUEM LINK スタンプラリー	

5. リニューアル

1. 事業の目的、効果

昭和 57 年（1982）に開館した当館は、社会情勢の変化に対応しながら、これまでの活動をより一層充実させる必要が生じてきている。そのために、リニューアル事業を行い、常設展示の内容の充実、設備全体の快適性・利便性を向上させるとともに、旧外国人居留地に立地する博物館として、周辺地域との親和性を高める。また、従来どおり開催する海外の芸術作品・文化財を紹介する大型展覧会との相乗効果により、市内外からの集客力・注目度を高め、周辺地域の新たな賑わいを創出するとともに、神戸の都市ブランド力の向上にも貢献する。

2. 事業の経過

平成 27 年度

外部の有識者 9 人を交えた検討会を開催。

- 河上 繁樹 関西学院大学文学部教授（委員長）
- 藤岡 穰 大阪大学大学院文学研究科教授（副委員長）
- 増記 隆介 神戸大学大学院人文学研究科准教授
- 戸田 清子 奈良県立大学地域創造学部教授
- 岩城 卓二 京都大学人文科学研究所准教授
- 中阪 守 神戸市立中学校教育研究会社会科研究部会長（有馬中学校校長）
- 板東 克則 神戸市立小学校教育研究会社会科研究部副部長（山田小学校校長）
- 松岡 辰弥 旧居留地連絡協議会副会長（松岡不動産株式会社 代表取締役社長）
- 大国 正美 神戸新聞社企画総務局長

平成 28 年 2 月 2 日～3 月 9 日 パブリックコメントの実施（1 件）

平成 28 年 3 月 31 日「神戸市立博物館リニューアル基本計画」を策定

平成 28 年度

5 月 27 日「神戸市立博物館リニューアル基本計画」を公表。

「基本計画」に沿って、プロポーザルによる、設計に関する業者選定

- 展示設計に関する委託業者：(株) 丹青社
- 建築・設備設計に関する委託業者：(株) 三菱地所設計

～平成 29 年 3 月 → 展示工事 11 回の打合せを経て「基本設計」を策定。

平成 29 年 3 月 「実施詳細設計」を策定開始。

平成 29 年度

実施詳細設計を 8 月末までに行った。

- 展示設計に関する委託業者：(株) 丹青社
- 建築・設備設計に関する委託業者：(株) 三菱地所設計

平成 30 年 2 月 5 日 リニューアル工事による休館。平成 31 年 11 月 1 日までの予定。

平成 30 年度

4 月 27 日 リニューアル展示製作業務に係る契約候補者選定：(株) 丹青社 関西支店

6 月 28 日 リニューアル展示製作業務に係る委託契約の締結：(株) 丹青社 関西支店

（令和元年 6 月 30 日までの予定）

平成 31 年 3 月 26 日 リニューアル建築・機械設備・電気設備工事業務完了
(平成 30 年 3 月 12 日～)

建築工事 : 関西建築工業 (株)

機械設備工事 : (株) 圓奈

電気設備工事 : コガセ工業 (株)

平成 31 年度 / 令和元年度

令和元年 7 月 31 日 リニューアル展示製作業務完了

(株) 丹青社 関西支店

11 月 2 日 リニューアルオープン

「リニューアル記念 神戸市立博物館名品展—まじわる文化、つなぐ歴史、むすぶ美—」

[会期 : 11 月 2 日 (土) - 12 月 22 日 (日)] の開催

6. 刊行物	
(1) 年報	
No.35	PDF 版 HP 上で公開

(2) 博物館だより	
No.116	令和元年 9 月 30 日
No.117	平成 2 年 3 月 25 日

本年度は館蔵品目録、研究紀要は刊行していない。

収蔵資料

1. 指定文化財一覧					
指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和 45 年 5 月 25 日	考第 34 号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群 (袈裟襷文銅鐸、袈裟襷文銅鐸、銅鐸、流水文銅鐸、銅戈)	21 口	弥生時代中期
重要文化財	昭和 28 年 3 月 31 日	絵第 1257 号	紙本金地著色泰西王侯騎馬図 (ノ四曲屏風)	4 曲 1 隻	江戸時代初期
重要文化財	昭和 32 年 2 月 19 日	絵第 1390 号	絹本著色織田信長像 (古溪宗陳賛)	1 幅	桃山時代 天正 11 年 (1583) 賛
重要文化財	昭和 43 年 4 月 25 日	絵第 1625 号	紙本著色四都図・世界図 (ノ八曲屏風)	8 曲 1 双	江戸時代初期
重要文化財 (附指定)	昭和 45 年 6 月 17 日 (昭和 56 年 6 月 5 日)	建第 1771 号	旧小寺家廐舎設計図他	68 点	明治 43 年 (1910) ※旧小寺家廐舎 の付属指定
重要文化財	平成 7 年 6 月 15 日	絵第 1938 号	紙本金地著色南蛮人渡来図 (狩野内膳筆ノ六曲屏風)	6 曲 1 双	桃山時代
重要文化財	平成 9 年 6 月 30 日	絵第 1957 号	絹本著色相州鎌倉七里浜図 (司馬江漢筆ノ二曲屏風)	2 曲 1 隻	江戸時代 寛政 8 年 (1796)
重要文化財	平成 12 年 6 月 27 日	絵第 1974 号	紙本著色フランシスコ・ザビエル像	1 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 9 年 9 月 1 日		西洋二武人図・師父二童子	2 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 23 年 4 月 27 日		伝福岡県内経塚出土遺物	10 点	平安時代ノ永久 5 年 (1117)
登録文化財	平成 10 年 9 月 2 日	第 28-0026 号	神戸市立博物館 (旧横浜正金銀行神戸支店)	1 棟	昭和 10 年 (1935)
市指定文化財	平成 21 年 2 月 24 日	工芸品	南蛮人桜花文蒔絵鞍	1 背	安土桃山時代
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	工芸品	銅製経箱	1 合	鎌倉時代後期
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	書跡・古文書	和田岬・湊川砲台 (台場) 関係資料	1 件 (絵図 10 点・文書 14 点)	江戸時代末期
市指定文化財	平成 29 年 3 月 21 日	歴史資料	神戸外国人居留地計画図	1 幅	明治 5 年 (1872)

2. 受贈資料				
分類	資料名	制作時期	員数	寄贈者
美術	吊りランプ	明治後期－ 大正時代	2点	川西 裕
	ガラス蠅取り器	昭和時代	1点	
古地図	神戸市交通名所図絵	昭和 8－11 年 (1933-36)	1点	三好 唯義
	源内焼方形日本図皿	18世紀後期－ 19世紀中期	1点	
歴史	兵庫浜本陣網屋（南條）新九郎家資料	慶長 15 年 (1610)－ 近代	54 件 62 点	神月 啓子
美術	聖フランシスコ・ザビエル像（レプリカ）	2019年(原画： 17世紀前期)	1面	茨木市教育委員会
歴史	兵庫県違式註違条例	明治 9 年 (1876)	1点	田中 千尋

3. 購入資料				
分類	資料名	制作時期	員数	購入先
歴史	557 FUKUWARA STREET KOBE 〔神戸福原の町並〕	明治時代中期	1点	あかつき書房
歴史	摂州有馬郡上津下村文書	宝永 6 年～ 明治時代	1 件 146 点	中尾松泉堂書店
歴史	神戸海岸ヨリ兵庫和田ノ岬望む図	明治 4 年 (1871)	1点	中尾松泉堂書店
歴史	安政五午年大坂海岸絵図	安政 5 年 (1858)	1点	青羽古書店
歴史	摂州神戸浦庄屋生嶋四郎太夫書状	万延元年 (1860)	1点	名雲書店
古地図	浪花名所一覽		1点	衆星堂
美術	練上手ガラス盃	嘉永 5 年 (1852) 箱書き	1点	新井美術
美術	鶴州筆 梅に鴛鴦図	天明 2 年 (1782)	1幅	長良川画廊
古地図	伊豆国全図		1点	弘南堂書店

4. 資料補修				
分類	資料名	制作年	員数	補修内容
美術	鶴亭筆「墨梅図」	天明5年 (1785)	1幅	解体修理、太巻・箱新調
古地図	「東海道分間絵図」	元禄16年 (1703)	5巻	本紙虫損箇所修理及び繋ぎ直し
美術	「紅塵荘アーチ形ステンドグラス」	昭和時代初期	1点	収納箱製作及び釘除去
美術	「紅塵荘円形獅子ステンドグラス」	昭和時代初期	1点	収納箱製作及び「アーチ形」真鍮枠製作、
歴史	「郵便ポスト」	大正～昭和時代	1点	錆除去
古地図	「世界図」	嘉永4年 (1851)	1点	裏打ちなおし
美術	陳賢筆「倚杖羅漢図」	明末～清初・ 17世紀中期	1幅	剥落止め
美術	小磯良平「婦人像」 棟方志功「獅子窟岩の柵」 香月泰男「トマト」 香月泰男「幼鳩」		4面	額修理
歴史	「トムセン邸家具」		1点	クリーニング、ポリッシュ
歴史	「天保山魯船図」 「東海道西海道南海道絵図」		2点	複製製作
歴史	蒔絵アルバム等の間紙、文書用 中性紙箱			購入

5. 資料の利用

(1) 特別利用 館外貸出

7箇所 181件 212点

貸出先(会場)	展覧会名	会期	点数	貸出資料
神戸市役所市長室秘書課長	神戸市役所1号館15階 第2応接室 北壁に展示	H31.4.1- R02.3.31	1件1点	西村功「ベンチの夫婦(ロンドン)」
一般財団法人 神戸港振興協会(神戸海洋博物館)	神戸海洋博物館2階展示室に 展示	H31.4.1- R02.3.31	1件1点	西村公朝「平清盛坐像」
台湾・国立故宮博物院南部院区	「交融之美—神戸市立博物館 精品展」	29.4.8- 6.25	155件180 点	狩野内膳「南蛮屏風」、筆者不詳「南蛮屏風」L.ジョルジオ「中国図」、F. ラングレン「リンスホーテン東インド地域図」、ニコラオ・トリゴーチオ「De Christiana Expeditione(イエズス会布教誌)」、「坤輿万国全図屏風」、フェルディナンド・フェルビースト(南懐仁)「坤輿全図」、小原慶山か「世界四大洲図・四十八国人物図屏風(アフリカ・アジア)(ヨーロッパ・アメリカ)」、G.ファルク「アジア図」、G.ファルク「ヨーロッパ図」、葛飾北斎「中国鳥瞰図(唐土名所之絵)」、葛飾北斎「中国鳥瞰図(無題)」、「万区に人物図絵」、歌川芳盛「万国島回寿古録」、志度窯「三彩ユーラシア・アフリカ大陸図皿」志度窯「三彩南北アメリカ大陸図皿」、有田窯「染付方形世界図皿」、「貝貼り書篋筒」「蒔絵螺鈿鮫皮貼り住吉社図鞍袋形箱」、「蒔絵楼閣山水文篋筒」、景德鎮窯「色絵婦女逍遙文皿」、景德鎮窯「染付婦女逍遙文皿」、有田窯「色絵婦女逍遙文皿」、景德鎮窯「染付オランダ風景図皿」、有田窯「染付オランダ風景図皿」、有田窯「色絵芙蓉手V.O.C.マーク入り大皿」、有田窯「染付芙蓉手V.O.C.マーク入り大皿」川原慶賀「長崎港図」、石崎融思「長崎港図」、「唐人屋舗景」「出島阿蘭陀屋舗景」渡辺秀詮「長崎唐館交易図巻」、伝渡辺秀石「長崎蘭館図巻」、伝渡辺秀石「長崎唐館図巻」、針屋版「唐船之図」、「阿蘭陀船図」、「阿蘭陀入船図」、「唐船之図」、針屋版「大清人(無題)」、針屋版「阿蘭陀人之図」、小原慶山「来禽図巻」、清躬筆、大槻玄沢題「駝鳥図」「火喰鳥図」、「阿蘭陀人持渡駝駝 KAMEEL 蘭語カメル」、「文化十四年六月廿八日入津 阿蘭陀船持渡牝象乙匹」、「姑蘇石湖

				<p>傲西湖勝景」、「LEYDTSE POORT MUYDER POORT」、喜多道矩筆、隱元隆琦賛「隱元倚騎獅像」、喜多道矩筆、木庵性瑠賛「隱元・木庵・即非像」、逸然性融筆、隱元隆琦賛「達磨図」、陳賢筆、鉄心道胖賛「羅漢図」、蘭溪若芝「群仙星祭図」、逸然性融筆、隱元隆琦序、木庵性瑠跋「羅漢渡水図巻」、沈南蘋「獅子戯兒図」、鄭培「風牡丹図」、熊斐「清泉白鶴図」、熊斐「王母献寿図」、鶴亭「松に白鷹図」、鶴亭「牡丹綬帶鳥図」、広渡湖秀「桃に鹿図」、広渡湖秀「巖浪双鶴図」、大友月湖「群虎図屏風」、黒川亀玉「柳蔭野馬図」、諸葛監「翠柳芙蓉白鷺小禽図」、宋紫石「葡萄図」、宋紫石「寒梅綬帶鳥図」、宋紫石「聯珠争光図」、渡辺鶴洲「双鶴図」、片山楊谷「桃園三傑図」、広渡湖秀「閑羽像」、「閑帝図(無題)」、蘭溪若芝「諸葛孔明読書図」、谷文晁「ファン・ロイエン筆花鳥図摸写」、若杉五十八「花鳥風景図○花籠と蝶図、花鳥の阿蘭陀風系図」、秀濤子画 陳仁桑店版「山塘普濟橋中秋夜月」、「姑蘇万年橋図」、奥村政信「两国橋夕涼見浮絵根元」、奥村政信か「唐人館之図(無題)」、鳥居清忠か「仮名手本忠臣蔵七段目謀酔の段(無題)」、羽川藤永「朝鮮通信使来朝図(無題)」、歌川豊春・北尾政美(看板絵・中ネタ)「浮絵付きのぞきからくり」、歌川豊春か「阿蘭陀フランスカノ伽藍之図」</p> <p>歌川豊春か「浮絵紅毛フランカイノ湊万里鐘響図」、歌川豊春「浮絵異国景跡和藤内三官之図」、沢雪嶺「新版浮絵和藤内国性翁城江入図」、森島中良『万国新話』、ヨーロッパ製「反射式のぞき眼鏡(西洋製)」、鈴木春信「高野の玉川」、喜多川歌麿「婦人相学拾躰かはゆらしき相」、喜多川歌麿「風流子宝合 大からくり(無題)」、葛飾北斎「風流無くてななくせ[遠眼鏡]」、司馬江漢「三囲景」、司馬江漢「不忍之池」、司馬江漢「两国橋</p> <p>TWEELANDBRUK」、歌川国長「新板阿蘭陀浮画 陋日多国尖形高台」、歌川国長「新板阿蘭陀浮画 楽徳海嶋銅人巨像」、亜欧堂田善「大日本金龍山之図」、亜欧堂田善「ゼルマニヤ廊中之図」、亜欧堂田善「[江戸名勝図]○日本橋魚廊</p>
--	--	--	--	---

			<p>図」、亜欧堂田善「[江戸名勝図]〇二州橋夏夜 図」、亜欧堂田善「[江戸名勝図]〇自大槌屋後楼臨 不忍池図」、葛飾北斎「江戸八景阿蘭陀画鏡 日 本橋」、葛飾北斎「江戸八景阿蘭陀画鏡 不 忍」、葛飾北斎「江戸八景阿蘭陀画鏡 両国」、 杉田玄白訳 中川淳庵校 石川玄常参 桂川甫周 関 小田野直武画『解体新書』、ホヴェルト・ビ ドロー著 ヘラルト・デ・ライレッセ原画 ヌトレ ヒト刊『人体解剖図 蘭語版』、歌川豊春か「浮 絵アルマニヤ珍薬物集之図」、ルンフィウス著、 アムステルダム刊「アンボイナ島珍奇物産集 成」、佐竹曙山「燕子花にハサミ図」、小田野直 武筆、陸雨亭賛「蓮図」、佐竹曙山「椿に文鳥 図」、司馬江漢「異国風景人物図（男性図・女性 図）」、荒木如元「瀬海都城図」、歌川国芳「近 江の国の勇婦於兼」、フランシス・バーロウ画、 バリ刊行『イソップ物語 仏語版』、歌川国芳 「忠臣蔵十一段目夜討之図」、ニューホフ著、ア ムステルダム刊『東西海陸紀行 蘭語版』、歌川 国芳「二十四孝童子鑑 董永」「二十四孝童子鑑 曾參」「二十四孝童子鑑 大舜」「二十四孝童子 鑑 郭巨」「二十四孝童子鑑 陸績」「二十四孝 童子鑑 唐夫人」、有田窯「色絵帆船に阿蘭陀人 文蓋付碗」、京焼系「藍絵西洋風景図刀掛」、京 焼系「藍絵西洋風景図大皿」、井田吉六（乾斎） 「藍絵花卉に鯉文盃洗」、有田窯「色絵阿蘭陀人 文蓋付碗」、有田窯「色絵阿蘭陀人文八角皿」、 有田窯「染付駱駝に阿蘭陀人文鉢」、有田窯「色 絵阿蘭陀人立像大皿」、「更紗縫合下着」、「亀 甲に六稜星文縫合更紗下着」、「道八」銘「染付 異国風景図焜炉」、青木木米「浮彫西洋婦人文水 注」、イギリス・コウリイ窯「染付山水文小 碗」、「藍絵に紫釉青海波文水注」、嶺田楓江 著・五雲亭貞秀か『海外新話』、南溟「虫合戦 図」、電斎「交戦図〇西洋戦闘図」、長谷川貞信か 「亜墨利加人真写（下絵つき）」、川原慶賀「魯 西亜整儀写真鑑」、五雲亭貞秀「横浜異人商館之 図」、五雲亭貞秀「横浜異人商館売場之図」、長谷 川小信「撰州神戸海岸繁栄之図三枚続」、長谷川 小信「撰州神戸海岸繁栄之図三枚続」、長谷川小信 「神戸名所之内 蒸気車相生橋之景」、長谷川小信</p>
--	--	--	--

				「神戸名所之内 相生橋蒸気車」
中之島香雪美術館	「交流の軌跡—初期洋風画から輸出漆器まで—」	R01.10.12-12.20 ※当館作品の展示期間 (R01.11.6-12.20)	14件 17点	「西洋風俗図屏風」、ゲオルク・ブラウン編「世界都市図帳」、ドゥール・ドゥ・ラディエ「欧州貴顕録」、リーディング「首領家と鷹匠」、石川大浪「獅子図」、「ササヤ」銘「蒔絵ドガーバンク海戦図プラーク」、「ササヤ」銘「蒔絵カディス海戦図プラーク」、ヨーゼフ・マリアヌス彫板「カディスに近いデ・サンタ・マリア岬における英蘭海戦図(1781年5月30日)」、「ドッガーバンク海戦図戦闘の終わり」、「青貝細工ヴィーナスにアモーレ図煙草入れ」、「青貝細工出島家屋図煙草入れ」、「蒔絵肖像プラケット ポリドル・カルダラ」、司馬江漢「壺鷺山図」、リーディング「諸国馬図集」
広島県立美術館	入国400年記念「広島浅野家の至宝-よみがえる大名文化-	R01.09.10-10.20	1件 1点	熊斐「一路功名図」
鳥取市歴史博物館	令和元年度特別展「因幡×豊臣～豊臣政権と因幡の大名～」	R01.11.7-11.24	9件 9点	「(応仁元年)7月20日 山名宗全感状(「垣屋文書」のうち)」、「文明13年6月23日 山名政豊感状(「垣屋文書」のうち)」、「(明応9年ヵ)足利義尹御内書(「垣屋文書」のうち)」、「(年未詳)2月13日 山名宗詮書状(「垣屋文書」のうち)」、「(年未詳)10月22日 毛利輝元書状(「垣屋文書」のうち)」、「(天正8年)6月8日 羽柴秀吉宛行状(「垣屋文書」のうち)」、「天正8年6月23日 宮部経潤知行宛行状(「垣屋文書」のうち)」、「天正10年11月11日 垣屋豊統書状(「垣屋文書」のうち)」、「慶長8年正月23日 小出吉政知行宛行状(「垣屋文書」のうち)」
国立新美術館	「古典×現代2020—時空を超える日本のアート」	R02.03.11-06.11	3件 3点	鶴洲「木蓮に叭々鳥図」、森蘭齋「桃に瑠璃鳥図」、森蘭齋「牡丹図」

(2) 特別利用 館外貸出以外

許可件数	29件 198点		
利用区分		件数	点数
	(1) 熟覧	25	193
	(2) 模写	0	0
	(3) 模造	2	2
	(4) 撮影	20	188
	(5) その他	3	21

※利用区分の件数点数は重複がある。

(3) 画像利用

承諾件数	148件 1,148点		
利用区分		件数	点数
	(ア)	33	121
	(イ)	15	39
	(ウ)	46	652
	(エ)	52	331
	(オ)	2	5

(ア)	国、地方公共団体が公共の目的でその事業の用途として利用するため申請するとき。
(イ)	学校教育法第1条に規定する学校（大学は除く。）の教科書、学校（大学は除く。）が作成する教材の用途として利用するとき。
(ウ)	博物館が調査研究、展示、広報等の用途として利用するため申請するとき。
(エ)	営利を目的としない個人、団体が、営利を目的としない学術書（発行部数1,000部以下）、又は学術雑誌、調査報告書等もっぱら学術研究の用途として利用するとき。
(オ)	その他、神戸市教育委員会が特に必要と認める利用のとき。

(4) 画像提供業務

平成26年10月1日より、(3)画像利用に該当しない当館収蔵品の画像掲載・放送等については画像提供業務として外部委託している。(委託先:(株)DNPアートコミュニケーションズ)。

申込件数	351件 563点
------	-----------

入館者数

1. 年間入館者数		
開館日数	全 体	102 日
	特別展	88 日
入館者数	総入館者数	77,772 人
	コレクション展示	4,969 人
	特別展	47,106 人
1 日平均	総入館者数	762 人
	コレクション展示	49 人
	特別展	535 人

2. 年齢層・階層別										
コレクション展示										
月	開館日数	入場者数合計	一 般	大学生	高校生	小中生	シルバー	小 計	公用他	総入館者数
11	25	641	483	42	2	25	57	609	32	21,483
12	23	948	705	54	8	88	35	910	38	18,562
1	18	1,351	730	51	97	160	99	1,137	214	12,578
2	25	1,742	894	114	76	400	81	1,565	177	22,947
3	10	287	194	19	10	20	17	260	27	2,202
計	102	4,969	3,006	280	193	693	289	4,337	632	77,772

特別展												
月	開館日数	入場者数合計	一 般	大学生	高校生	小中生	シルバー	未就学児	障害者	小 計	公用他	総入館者数
11	25	12,533	8,923	557	153	1,182	1,179	69	907	12,970	0	21,483
12	19	11,195	8,750	460	142	647	572	60	564	11,195	0	18,562
1	18	7,039	5,609	178	139	320	360	82	294	6,982	57	12,578
2	25	14,882	12,317	484	198	806	403	188	409	14,805	77	22,947
3	1	1,020	870	43	13	31	15	23	0	995	25	2,202
計	88	47,106	23,391	1,722	645	2,986	2,529	422	2,174	46,947	159	77,772

3. 特別展

展覧会名		神戸市立博物館名品展		建築と社会の年代記展		
会 期		11/2～12/22		1/11～3/1		
開催日数		44 日間		44 日間		
		入場料	入場者数	入場料	入場者数	
有 料	一 般	個人	1,000 円	7,395	1,000 円	5,814
		団体	800 円	1,749	800 円	1,223
		前売	800 円	1,003	800 円	553
		計	—	10,147	—	7,590
	大 学 生	個人	500 円	782	500 円	625
		団体	400 円	223	400 円	69
		前売	400 円	5	400 円	9
		計	—	1,010	—	703
	シルバー	500 円	1,751	500 円	778	
	MC	—	619	—	379	
小 計	—	13,527	—	9,450		
無 料	高校生	—	295	—	350	
	小中生	—	1,829	—	1,157	
	未就学児	—	129	—	293	
	障害者	—	1,471	—	703	
	その他	—	6,914	—	10,988	
	小 計	—	10,638	—	13,491	
合 計		24,165		22,941		
1 日 平 均		549		521		

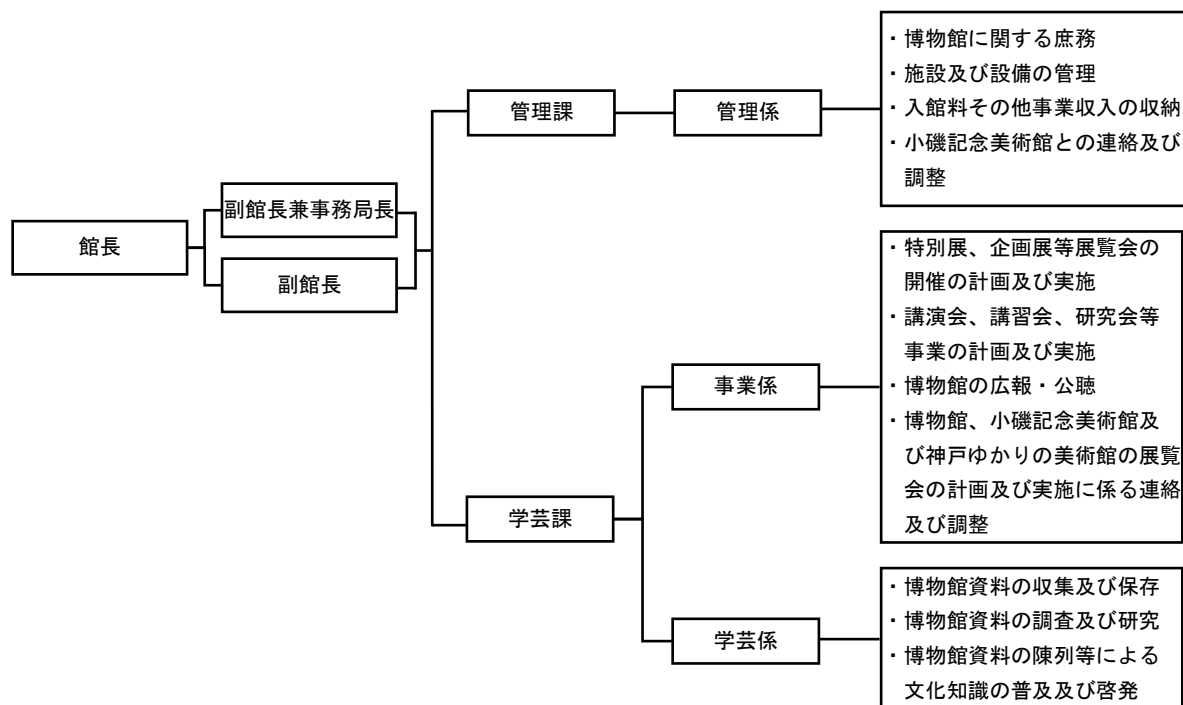
予 算

	(単位：千円)
常設展	2,500
普及事業関連	3,590
調査研究・館蔵品等整備	17,745
管理運営	97,124
特別展開催	32,074
地域と協働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業	6,000
博物館リニューアル等	494,572
合 計	653,605

博物館協議会

会 長		
河 上 繁 樹	関西学院大学文学部教授	(学識経験)
副 会 長		
藤 岡 穰	大阪大学大学院文学研究科教授	(学識経験)
委 員		
小 原 耕 司	神戸市立小学校教育研究会社会科部副部長 (八多小学校長)	(学校教育)
樽 本 信 浩	神戸市立中学校教育研究会社会科研究部会長 (唐櫃中学校校長)	(学校教育)
玉 田 はる代	神戸市婦人団体協議会会長	(社会教育・家庭教育・ 市民代表)
井 上 優	特定非営利活動法人こうべユースネット副理事 長兼財務担当	(社会教育・家庭教育・ 市民代表)
奥 村 比左人	神戸労働者福祉協議会副会長	(社会教育・家庭教育・ 市民代表)
栗 林 直 美	神戸市ネットモニター	(社会教育・家庭教育・ 市民代表)
原 田 正 俊	関西大学文学部教授	(学識経験)
戸 田 清 子	奈良県立大学地域創造学部教授	(学識経験)
黒 田 千 晴	神戸大学国際連携推進機構 国際教育総合セン ター准教授	(学識経験)
玉 田 芳 英	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究 所都城発掘調査部長	(学識経験)

組織 ・ 職員



職員	(令和2年3月31日現在)				
館長	大谷 幸正	学芸課			
		学芸課長	小野田 一幸		
副館長兼事務局長	荒田 浩	担当課長	山本 雅和		
副館長	山崎 整	(学芸係長事務取扱)			
		事業係		学芸係	
管理課		事業係長	高久 智広	担当係長	塚原 晃
管理課長	浜田 宏樹	指導主事	山中 馨	学芸員	石沢 俊
管理係長	大石 敏雄	〃	田頭 竜志	〃	中山 創太
事務職員	福本 憲一	学芸員	谷 正俊	〃	永山 未沙希
〃	石中 安佐子	〃	辻 智美		
		〃	阿部 功		
		〃	川野 憲一		
		〃	三好 俊		
		〃	水嶋 彩乃		

平成 31.4.1 田頭 竜志 (指導主事) 神戸市立本山南中学校より転入

平成 31.4.19 黒田 恵子 (事務職員) 行財政局税務部北市税事務所へ転出、関野 豊 (学芸員) 文化財課へ転出、阿部 功 (学芸員) 文化財課より転入、石中 安佐子 (事務職員) 水道局経営企画課より転入、福本 憲一 (事務職員) 建設局総務課より転入

令和 2.3.31 山崎整 (副館長) 退任

荒田 浩 (副館長兼事務局長) 及び浜田裕樹 (管理課長) 定年退職

神戸市立博物館年報 No.36

—平成 31 年度／令和元年度—

発行年月日 令和 5 年 3 月 8 日

編集・発行 神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町 24 番地

TEL : 078-391-0035

FAX : 078-392-7054